

凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

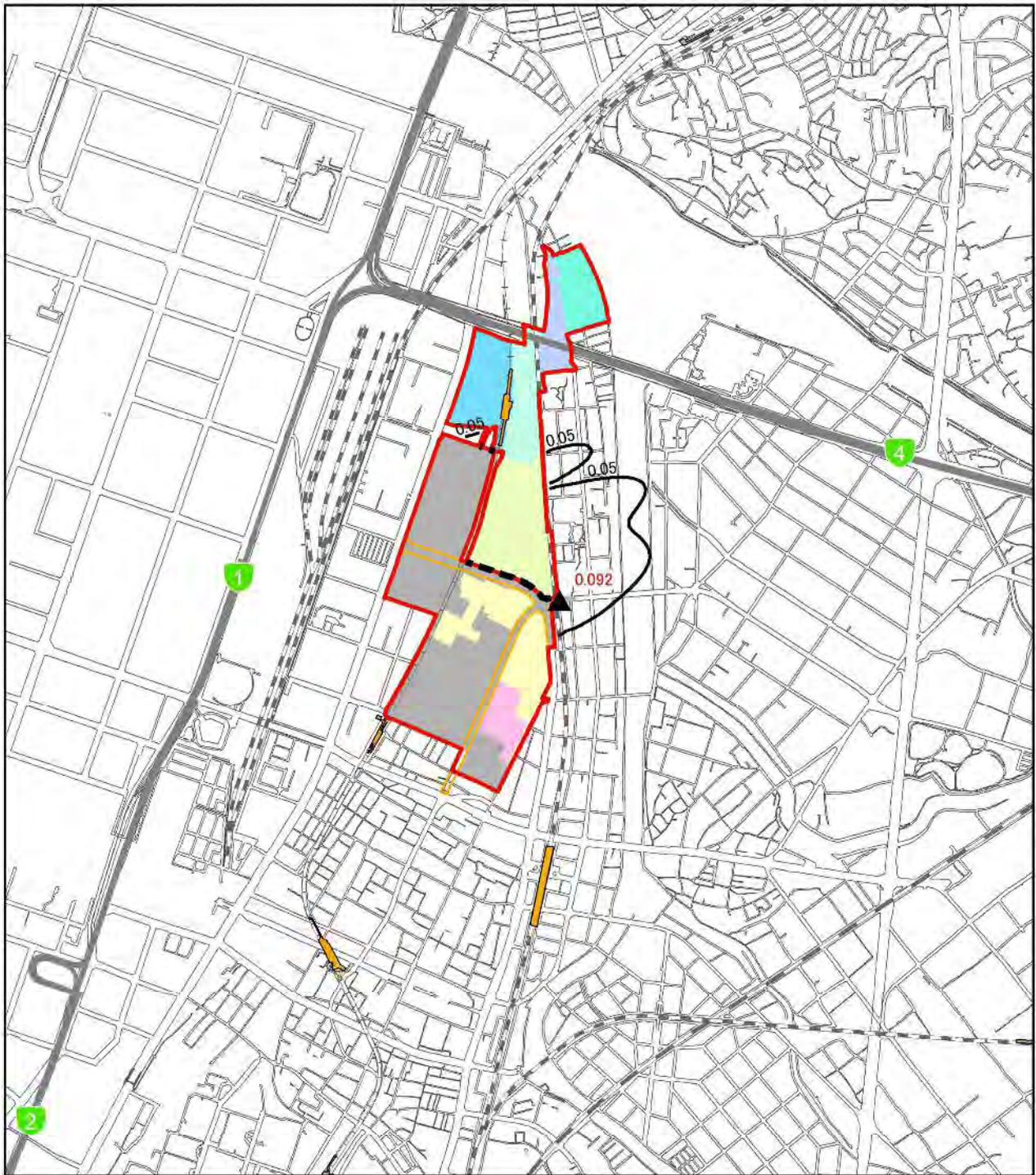
0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 WSW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が 0.20mg/m³ 以下

図 1-6(3) 工事の実施(造成工事の実施)による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 WSW 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 WSW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6(4) 工事の実施(造成工事の実施)による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 WSW 大気安定度 D (環境保全措置実施後)

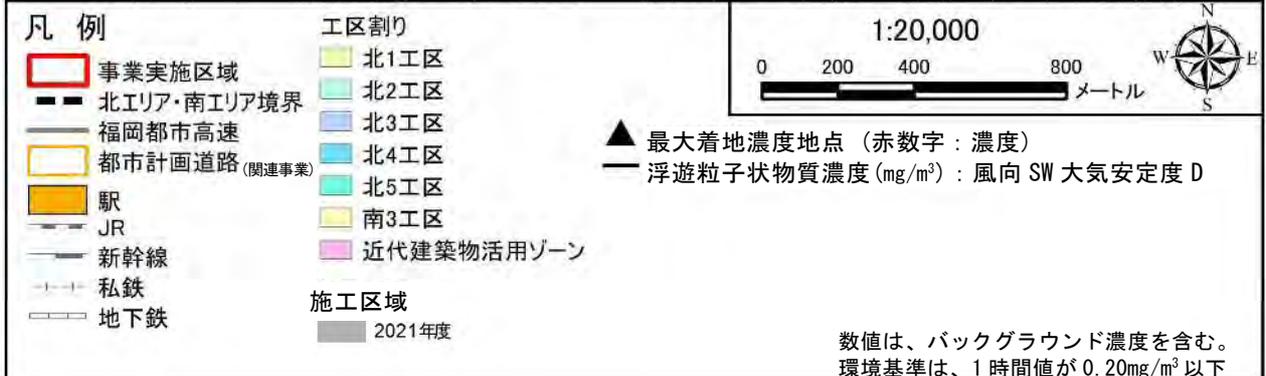
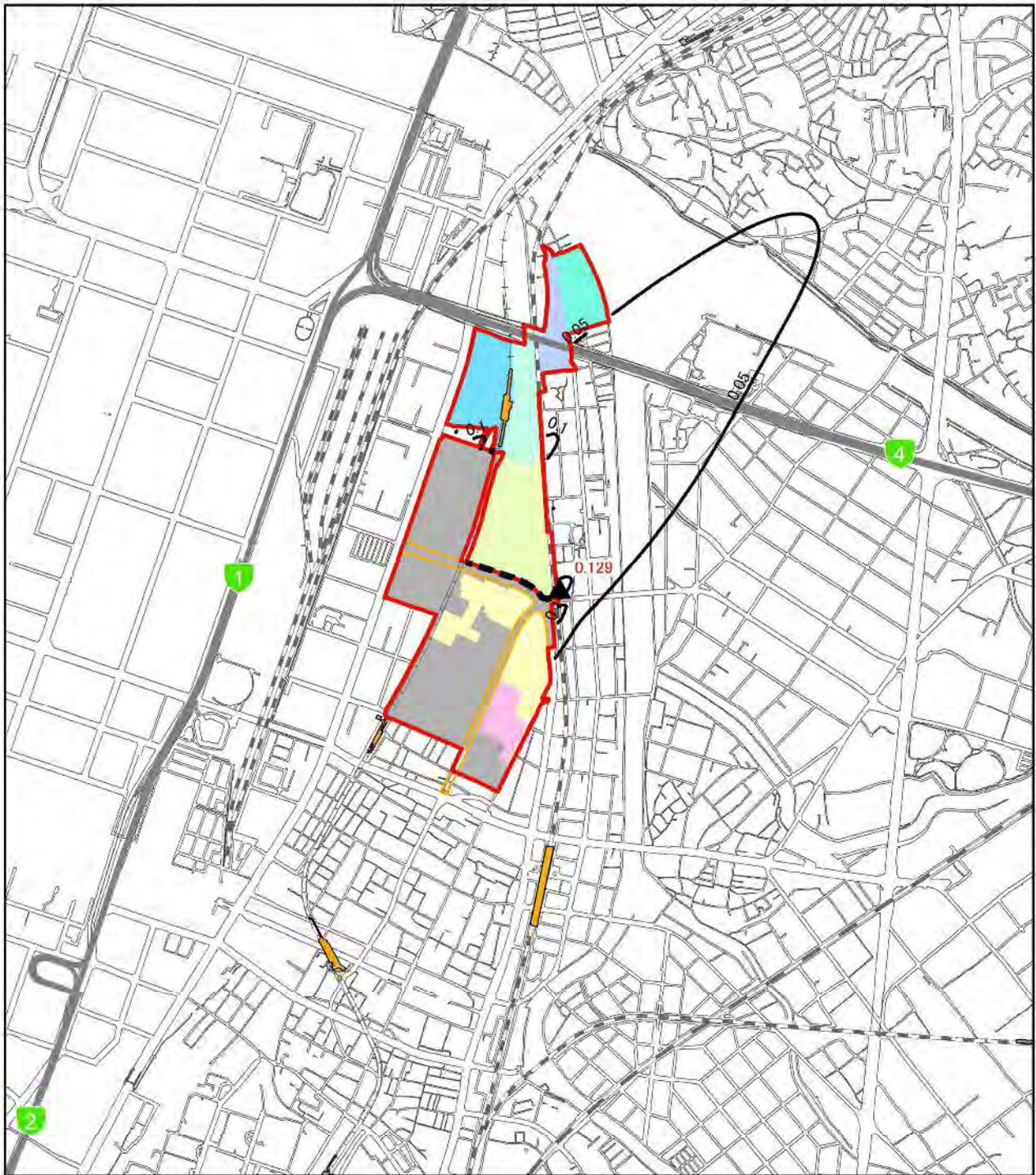


図 1-6(5) 工事の実施（造成工事の実施）による浮遊粒子状物質の予測結果
 (1時間値): 風向 SW 大気安定度 D (環境保全措置実施前)

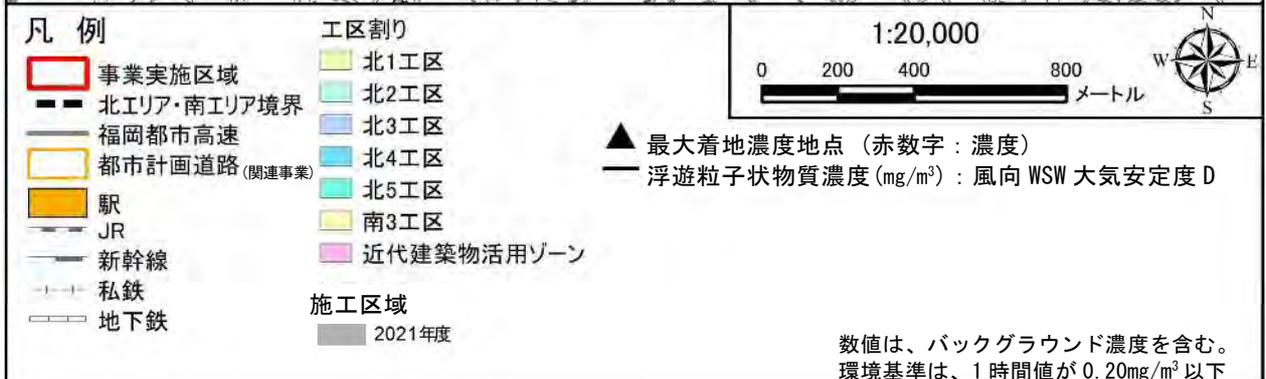
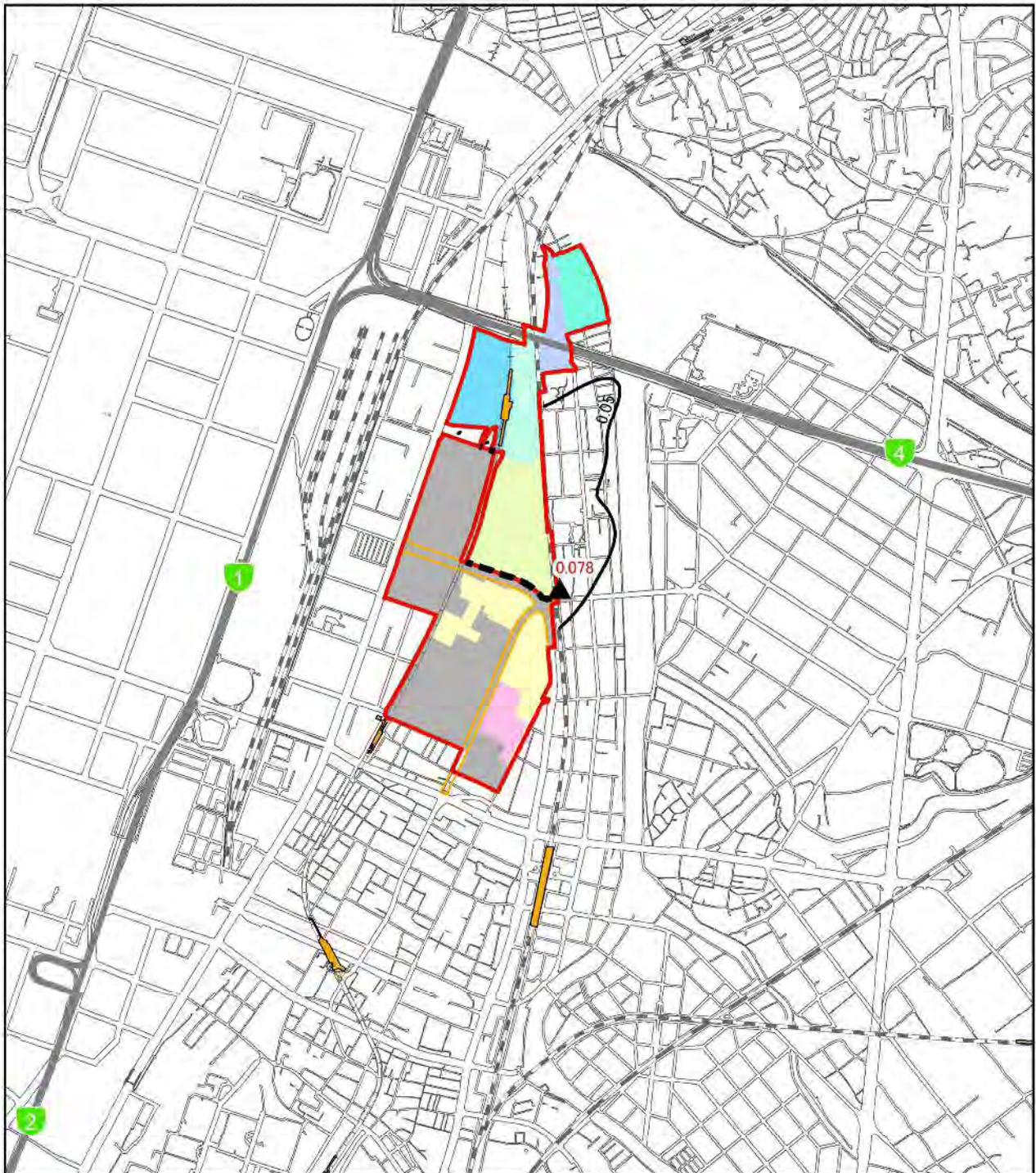
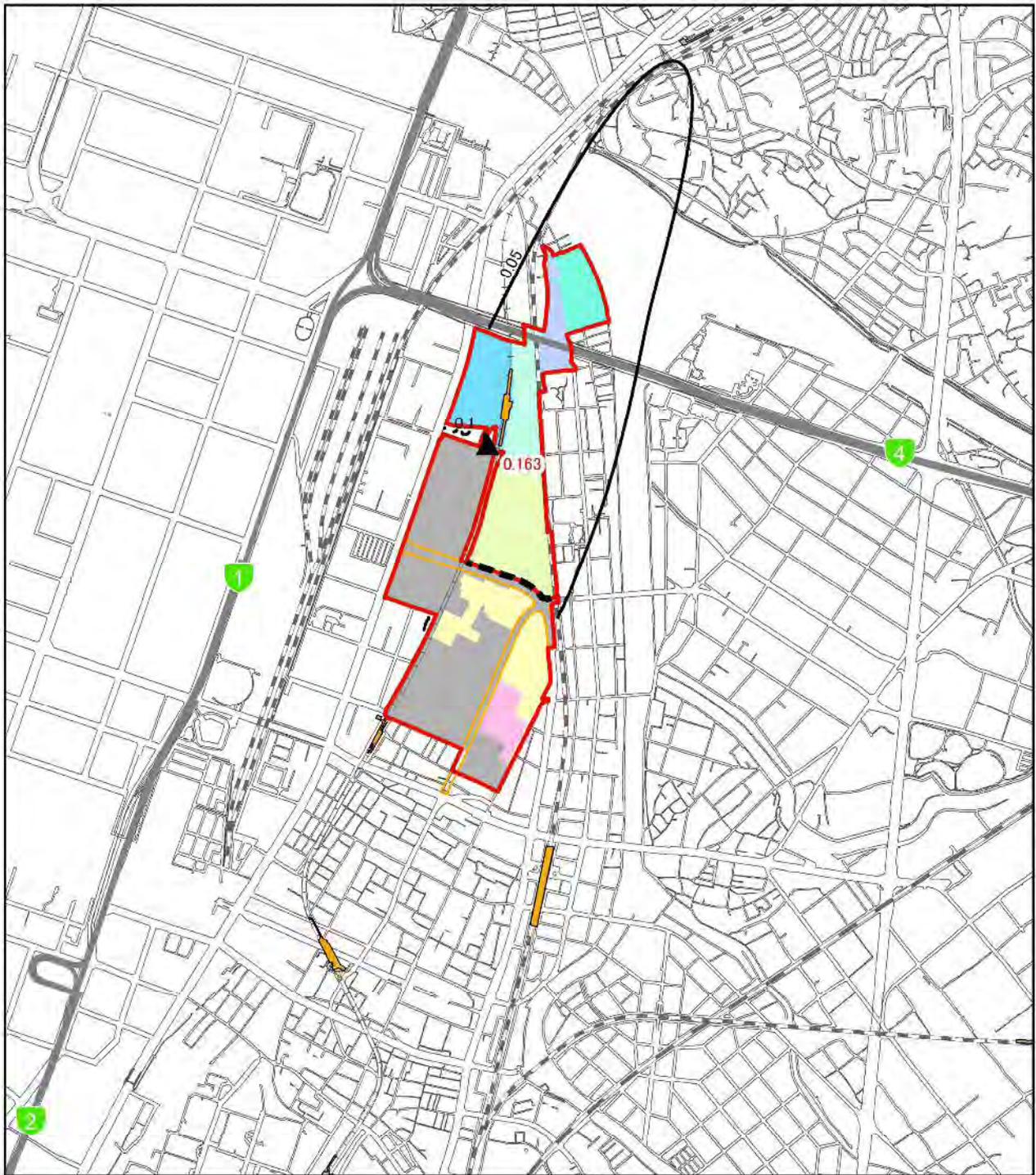


図 1-6(6) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果 (1時間値): 風向 SW 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

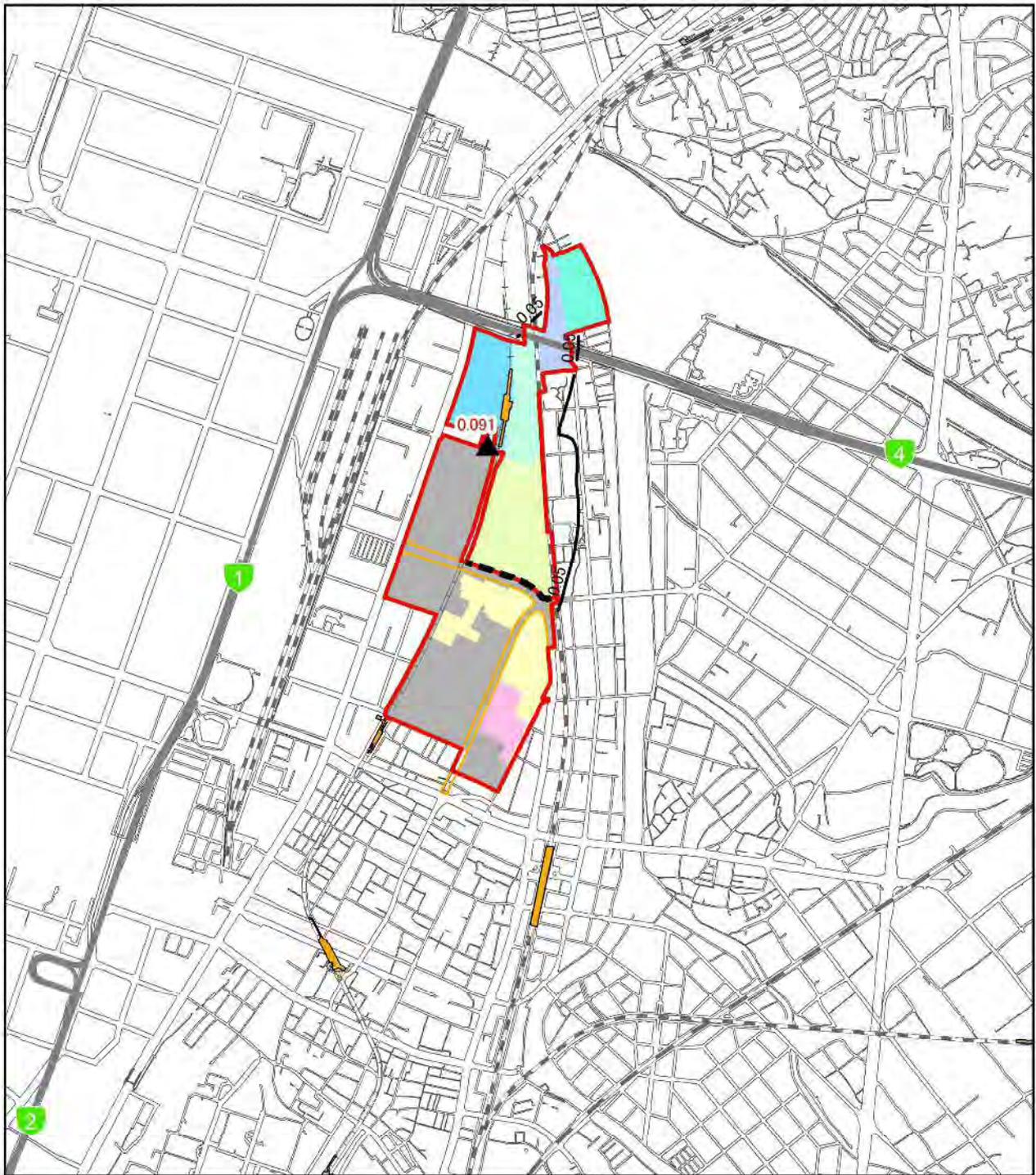
0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 SSW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6(7) 工事の実施(造成工事の実施)による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 SSW 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

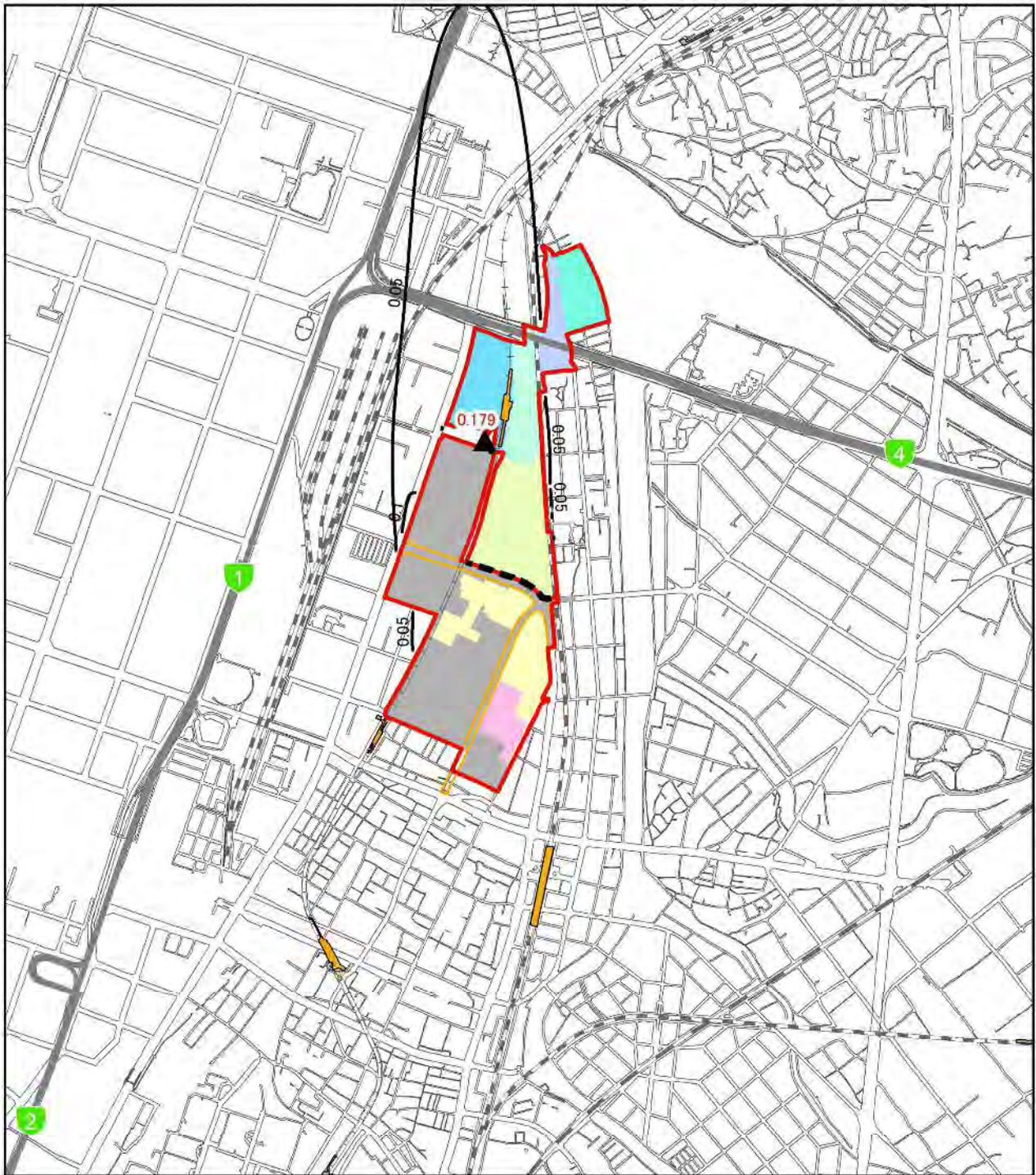
0 200 400 800メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 SSW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6(8) 工事の実施(造成工事の実施)による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 SSW 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 S 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6(9) 工事の実施(造成工事の実施)による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 S 大気安定度 D (環境保全措置実施前)

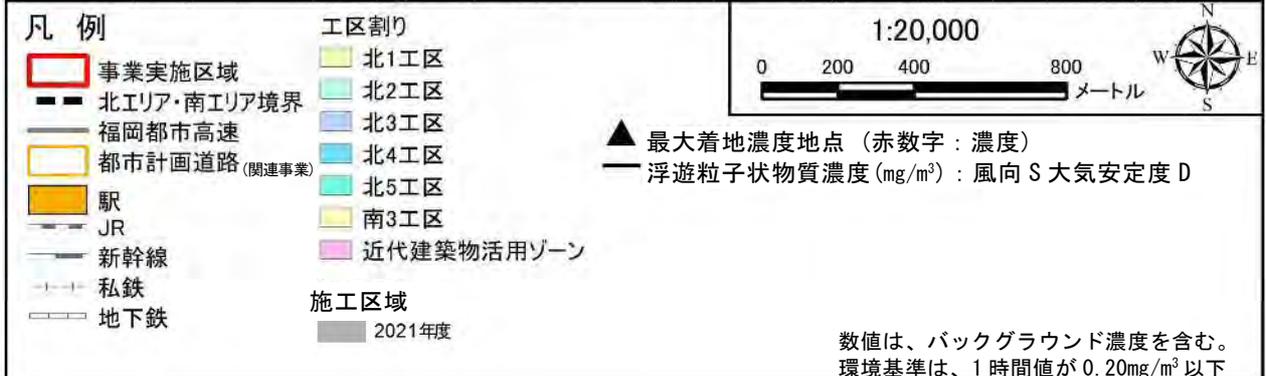
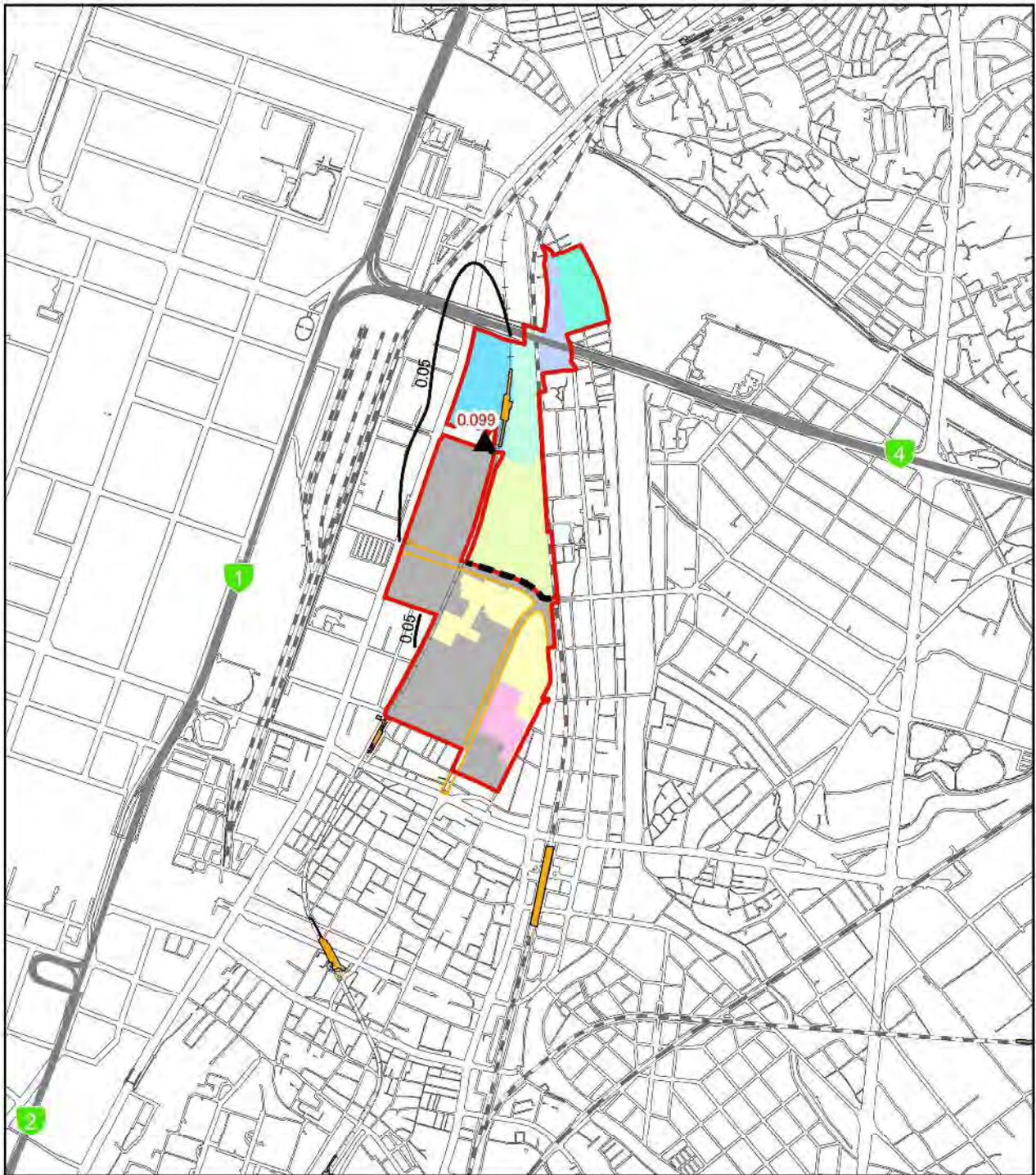
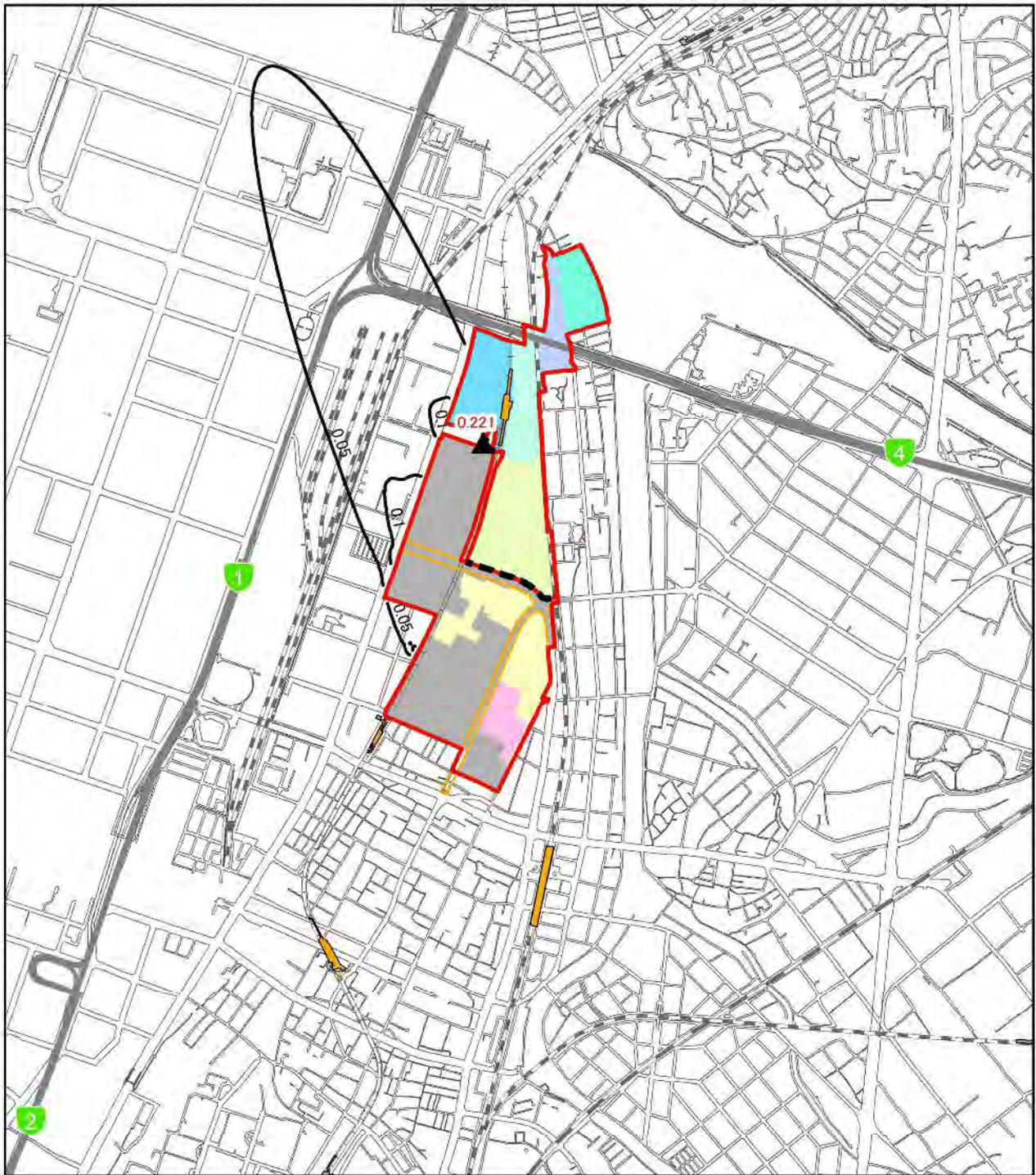


図 1-6 (10) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 S 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

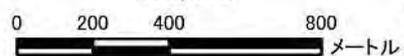
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

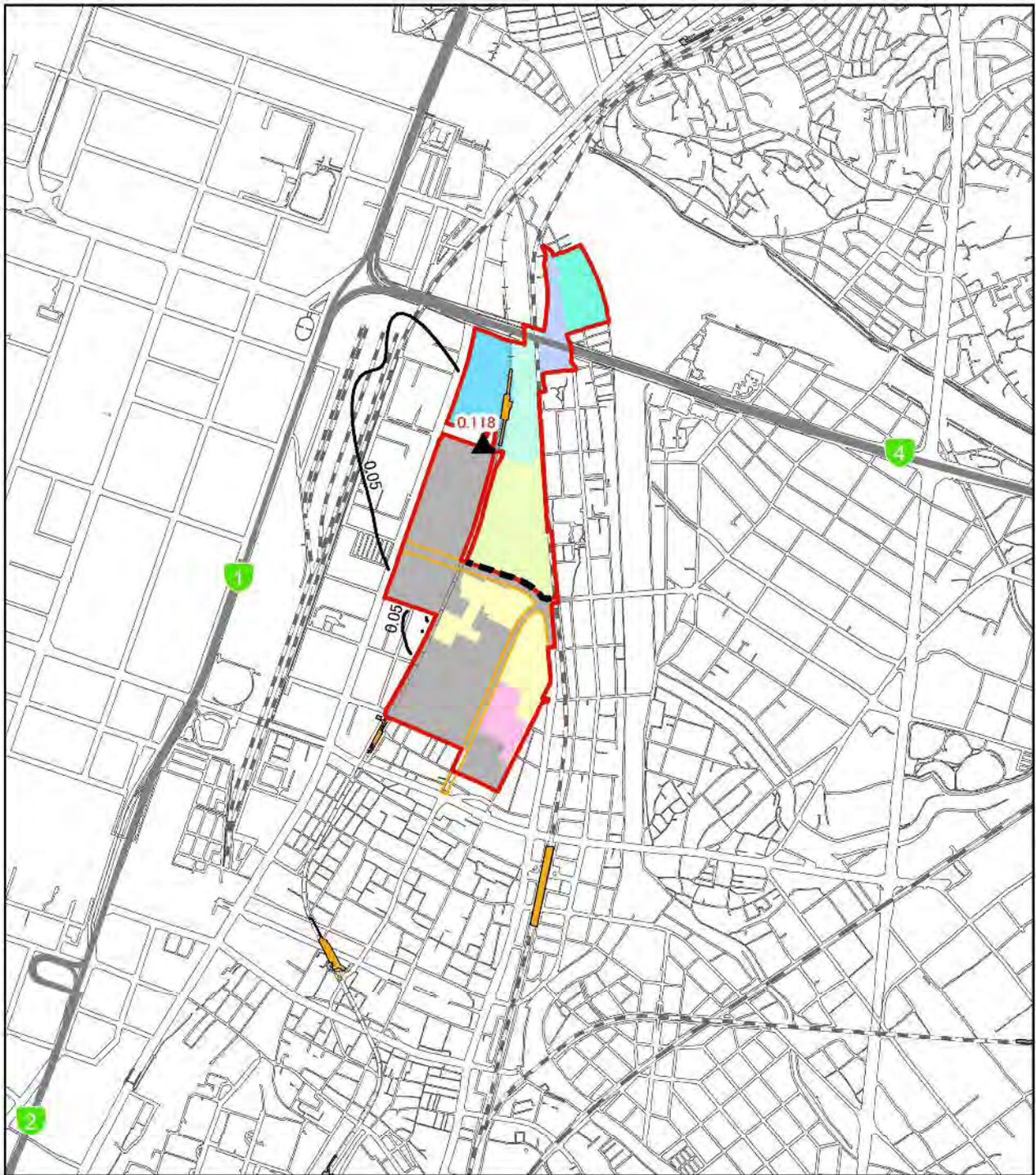
1:20,000



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 SSE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6(11) 工事の実施(造成工事の実施)による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 SSE 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡 例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

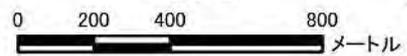
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

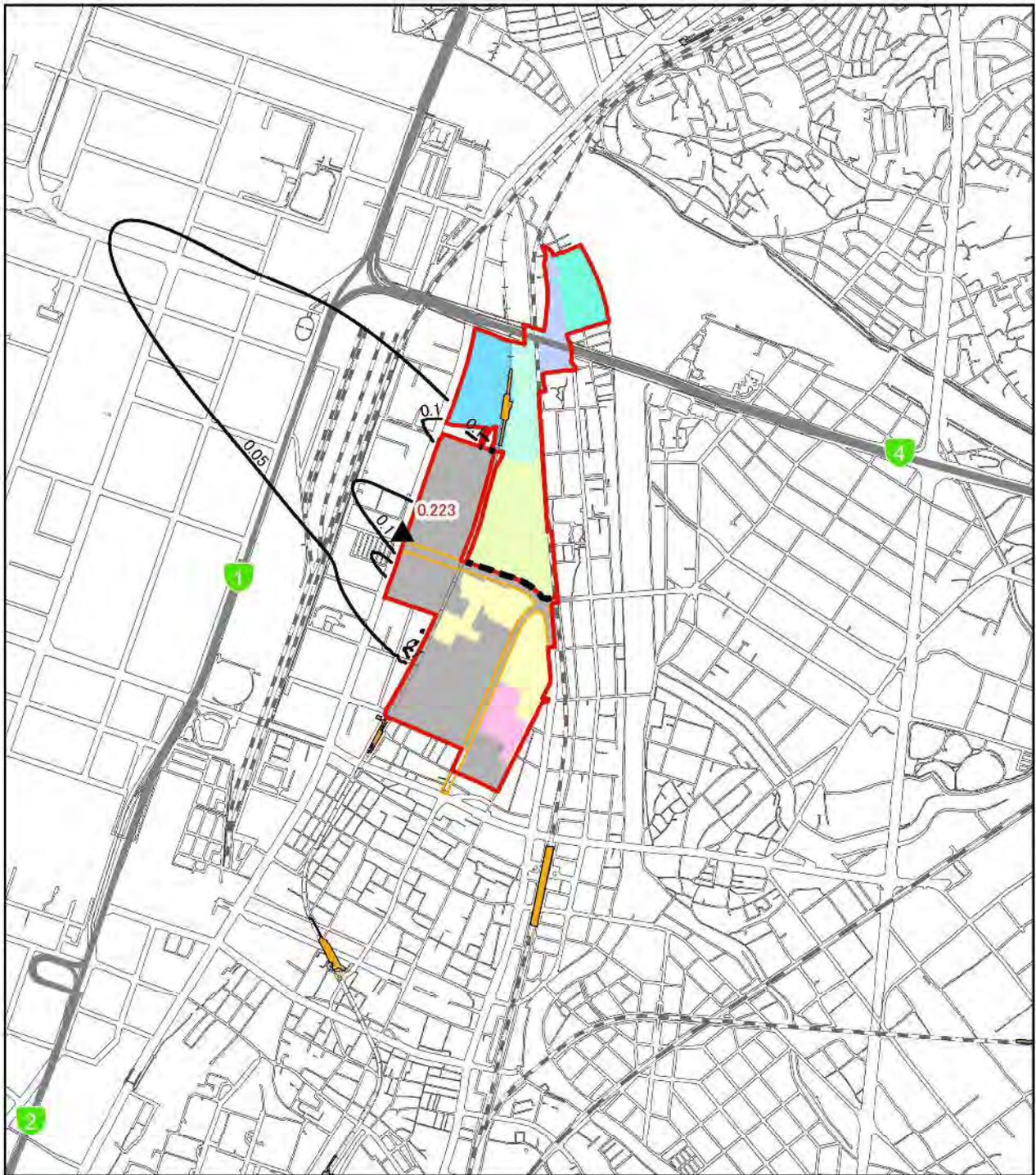
1:20,000



- 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 SSE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6(12) 工事の実施(造成工事の実施)による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 SSE 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

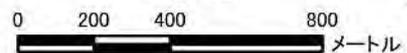
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

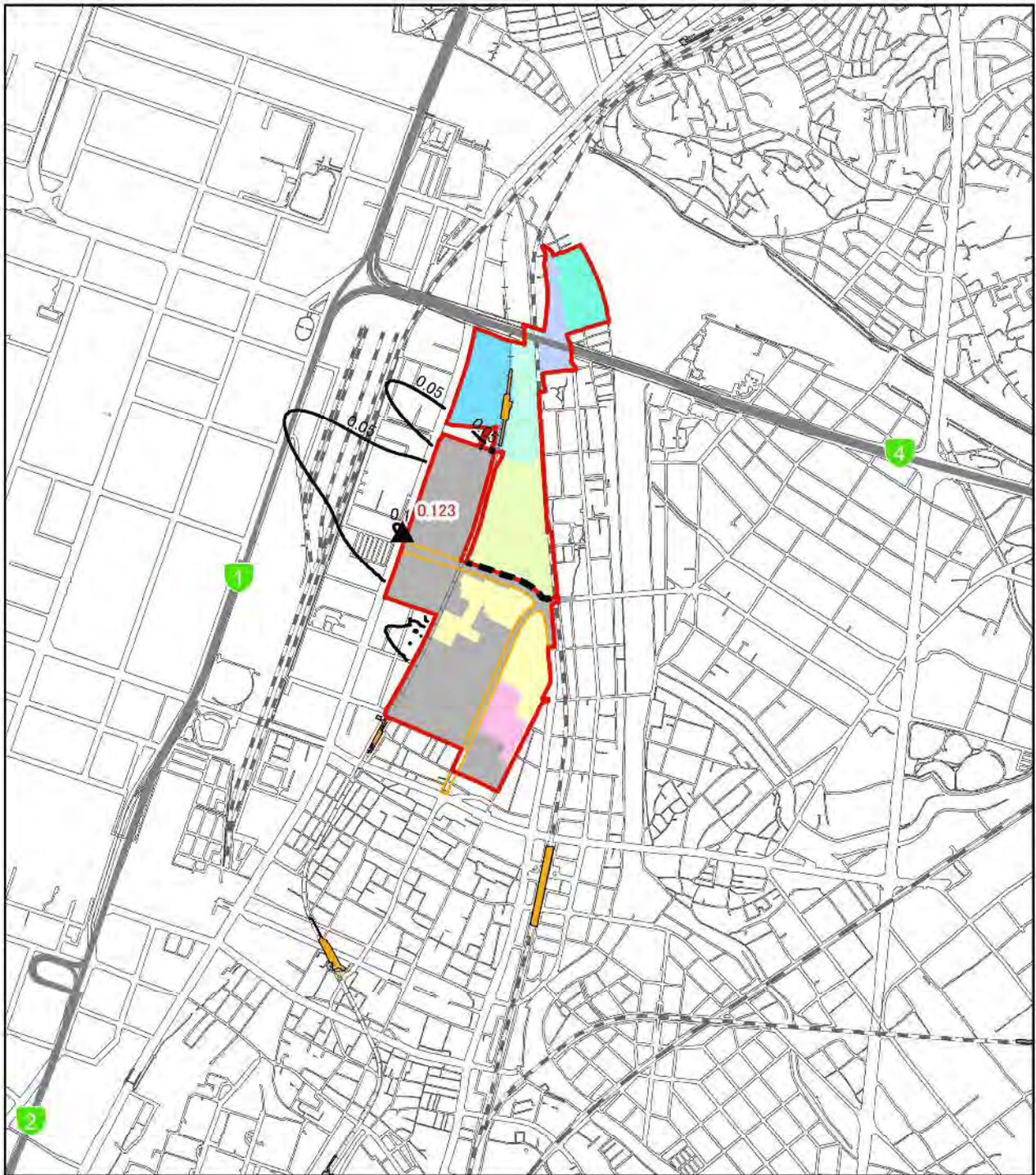
1:20,000



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 SE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (13) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1 時間値): 風向 SE 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

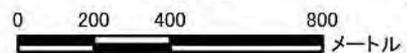
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

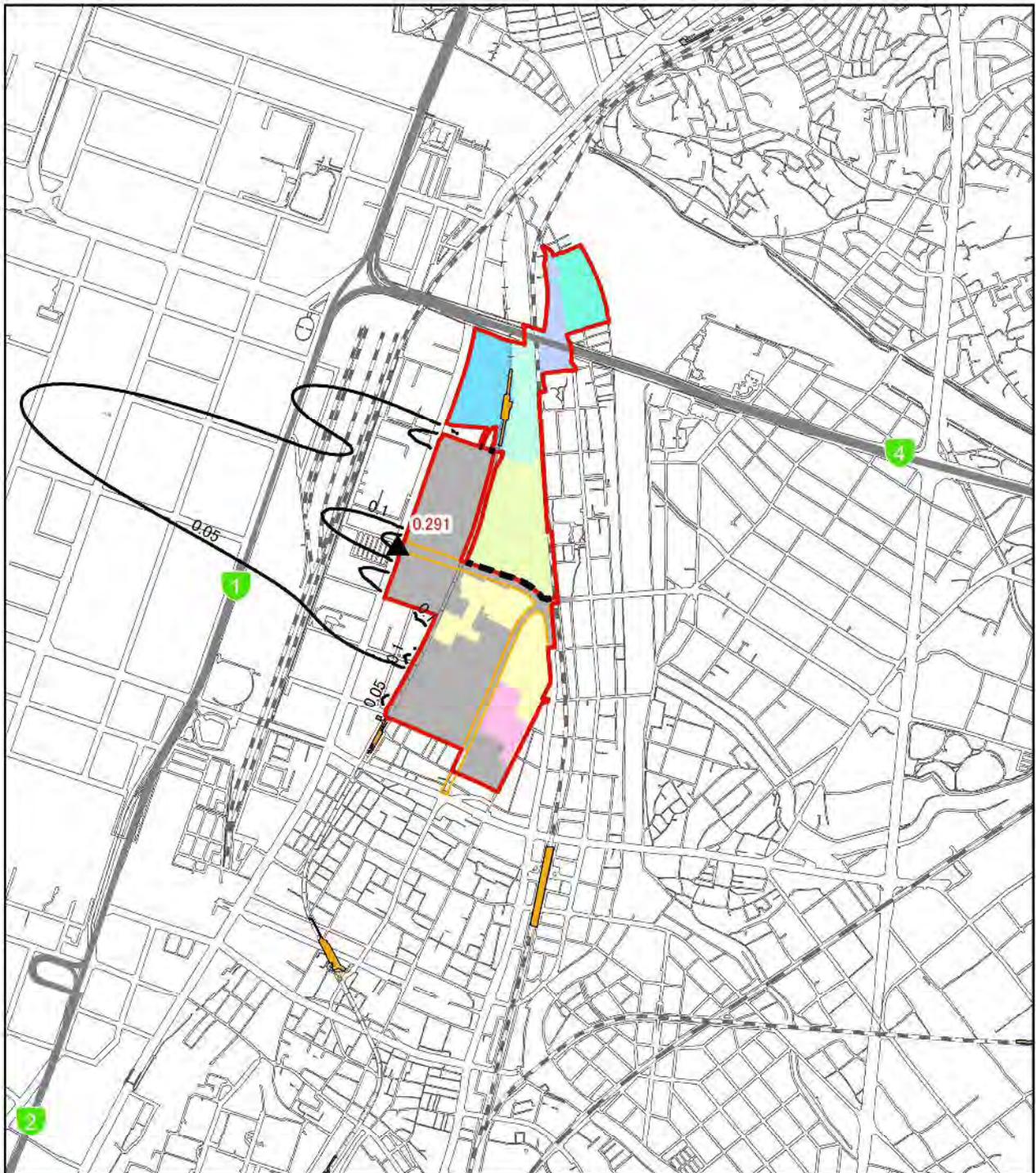
1:20,000



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 SE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (14) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 SE 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

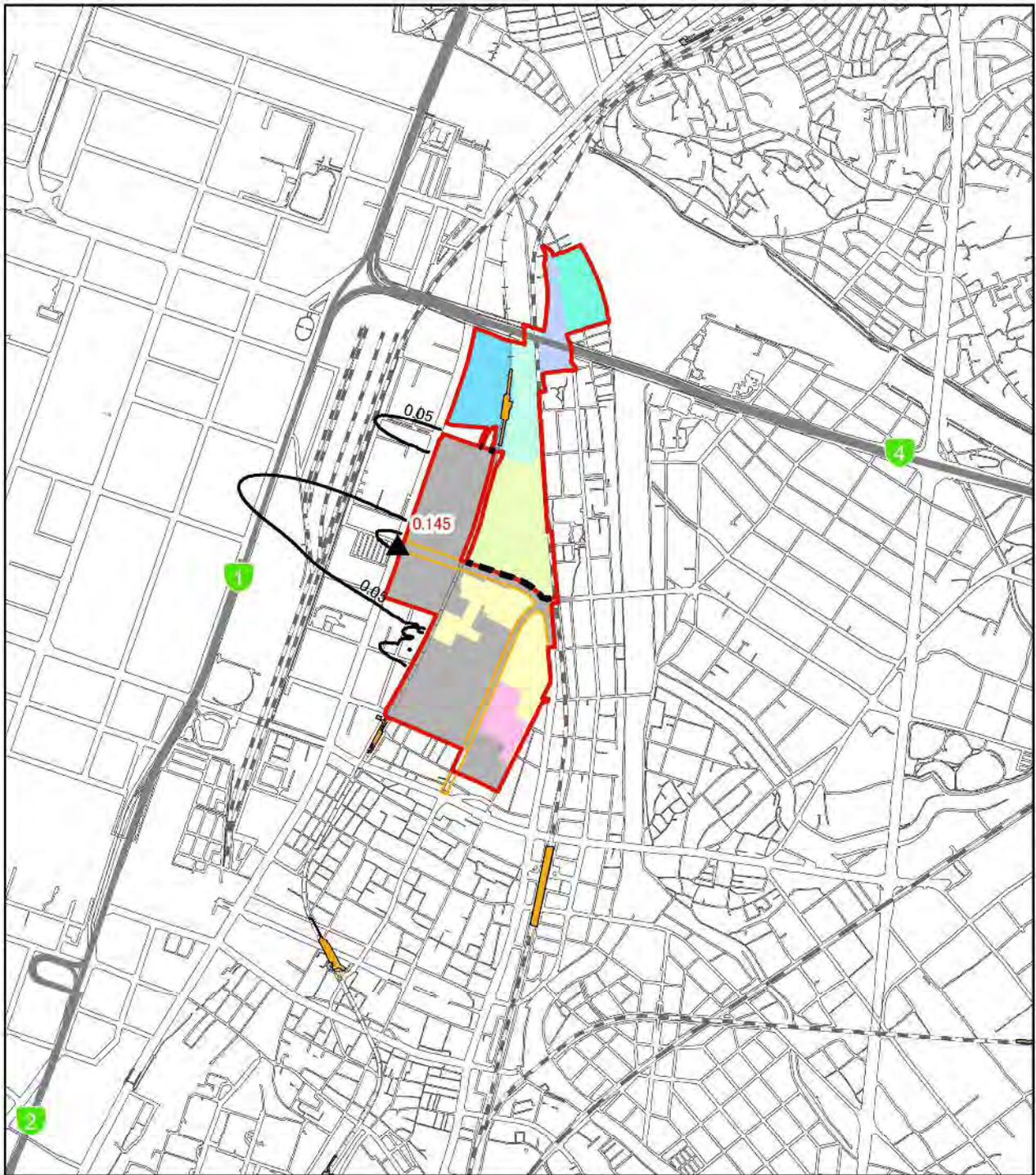
0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 ESE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が 0.20mg/m³ 以下

図 1-6 (15) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 ESE 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 ESE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (16) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 ESE 大気安定度 D (環境保全措置実施後)

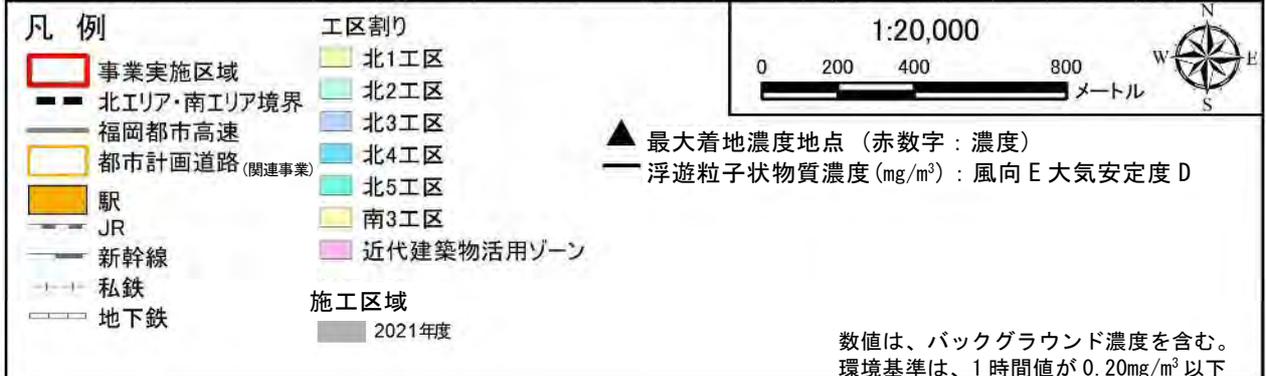
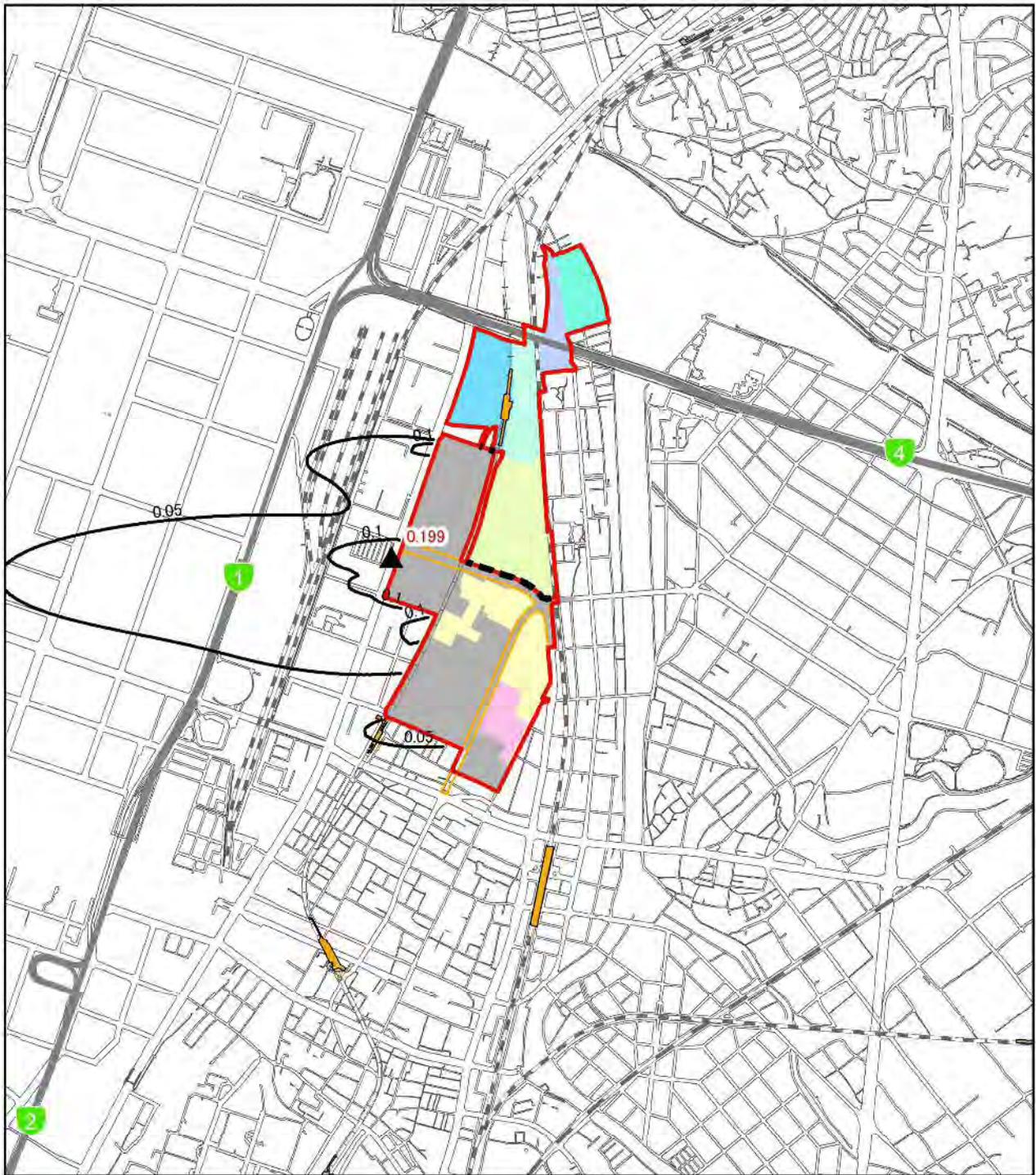
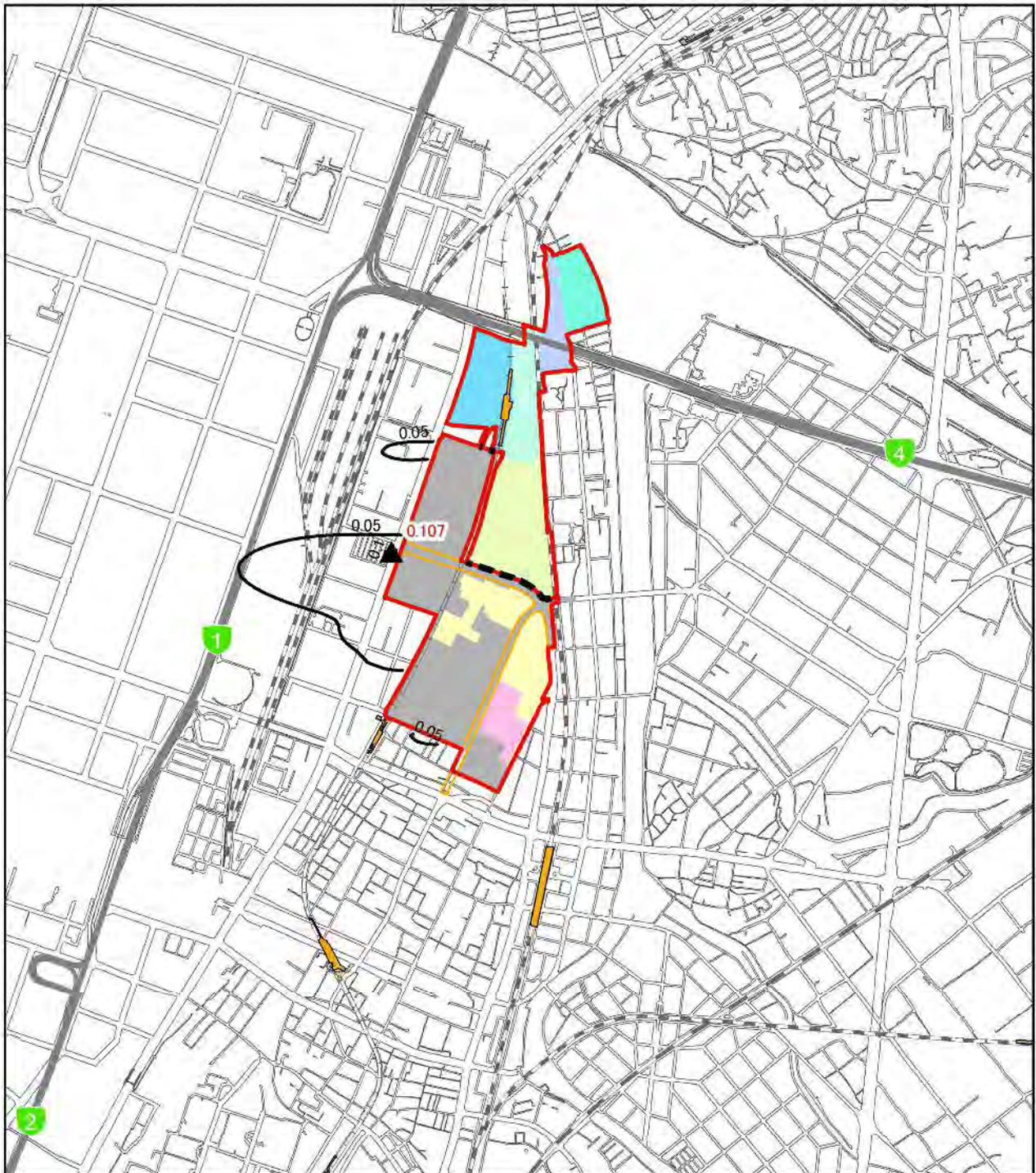


図 1-6 (17) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果 (1時間値): 風向 E 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

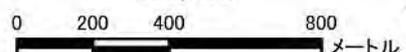
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

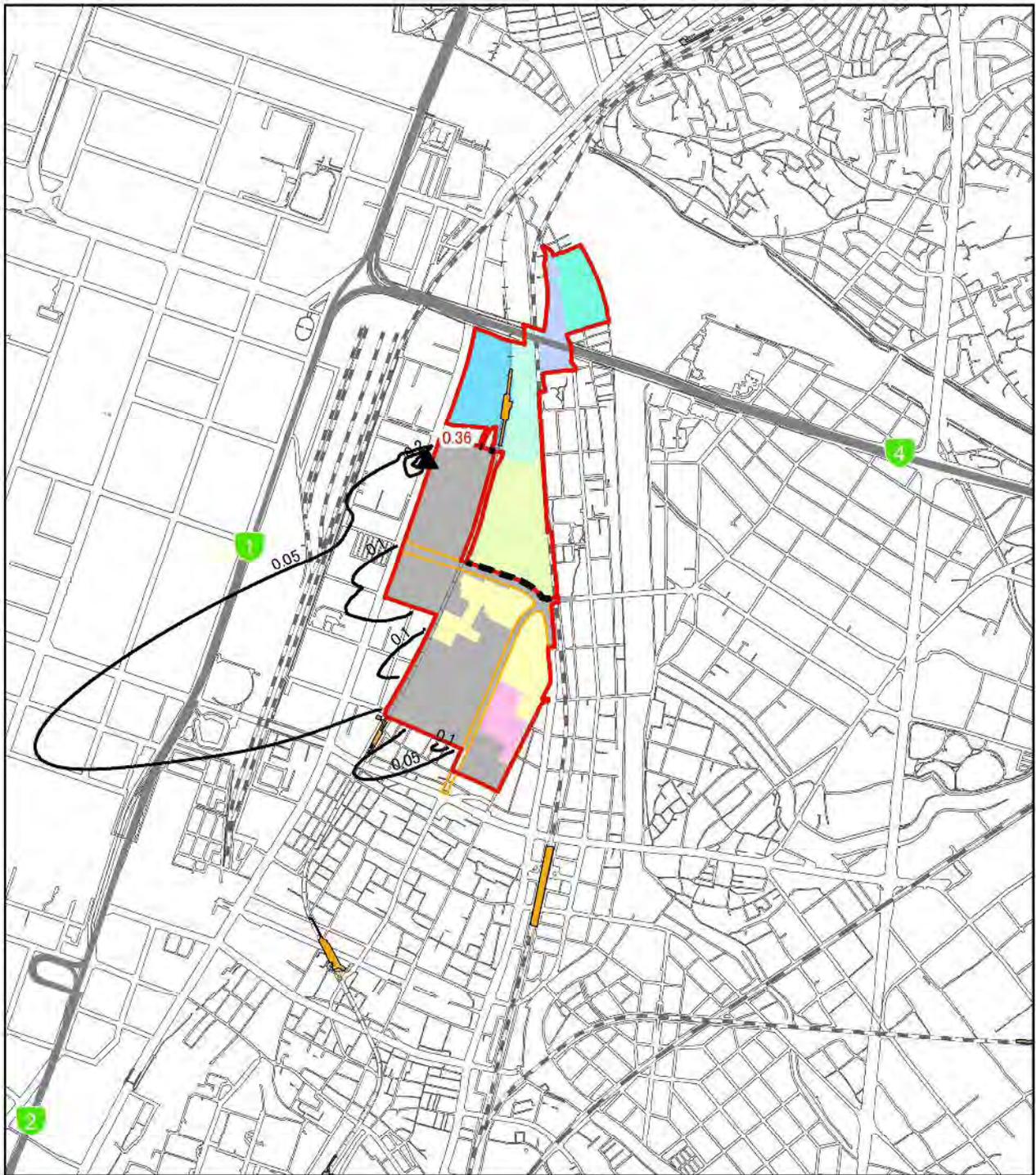
1:20,000



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 E 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (18) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 E 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

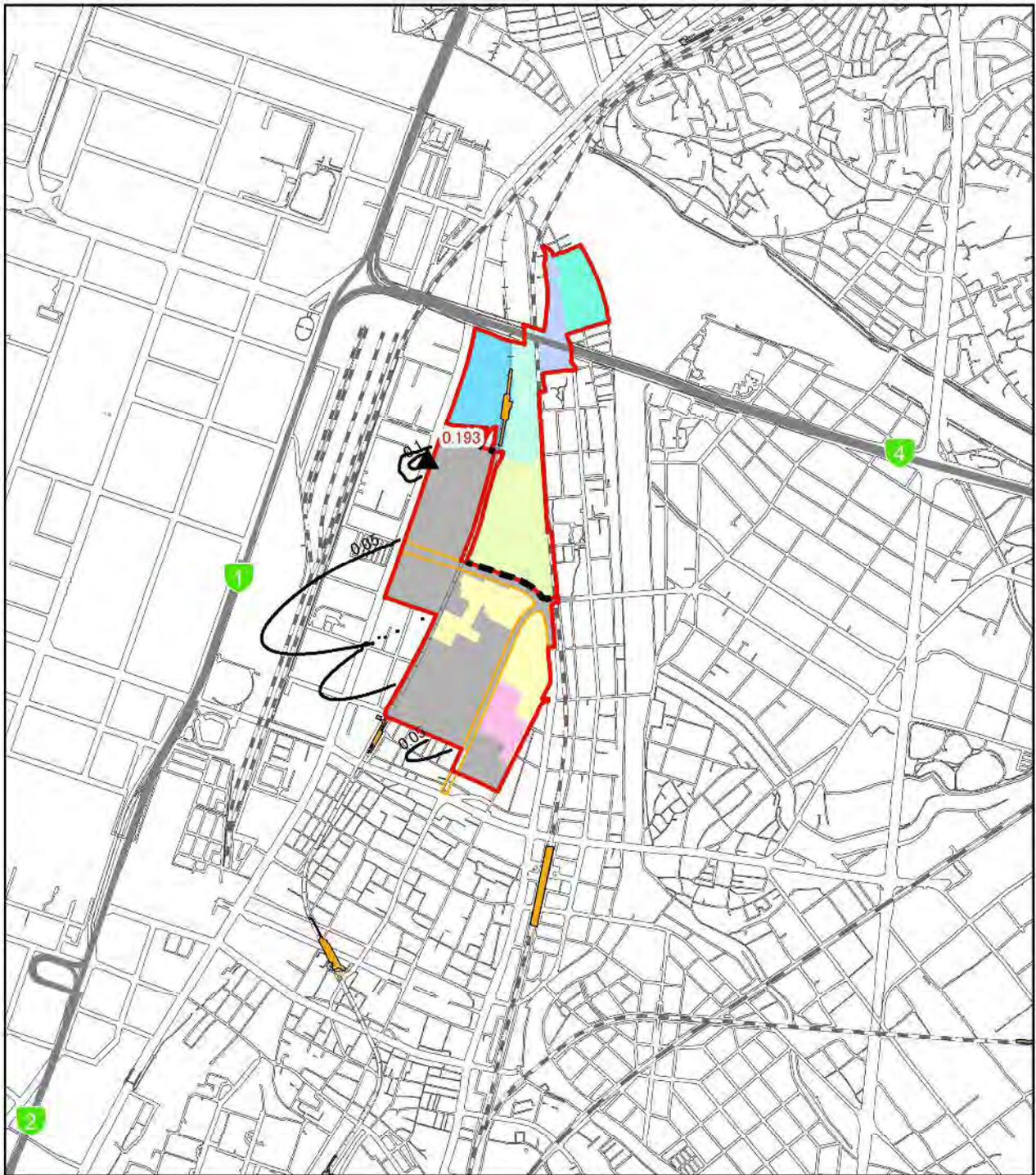
0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 ENE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (19) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 ENE 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

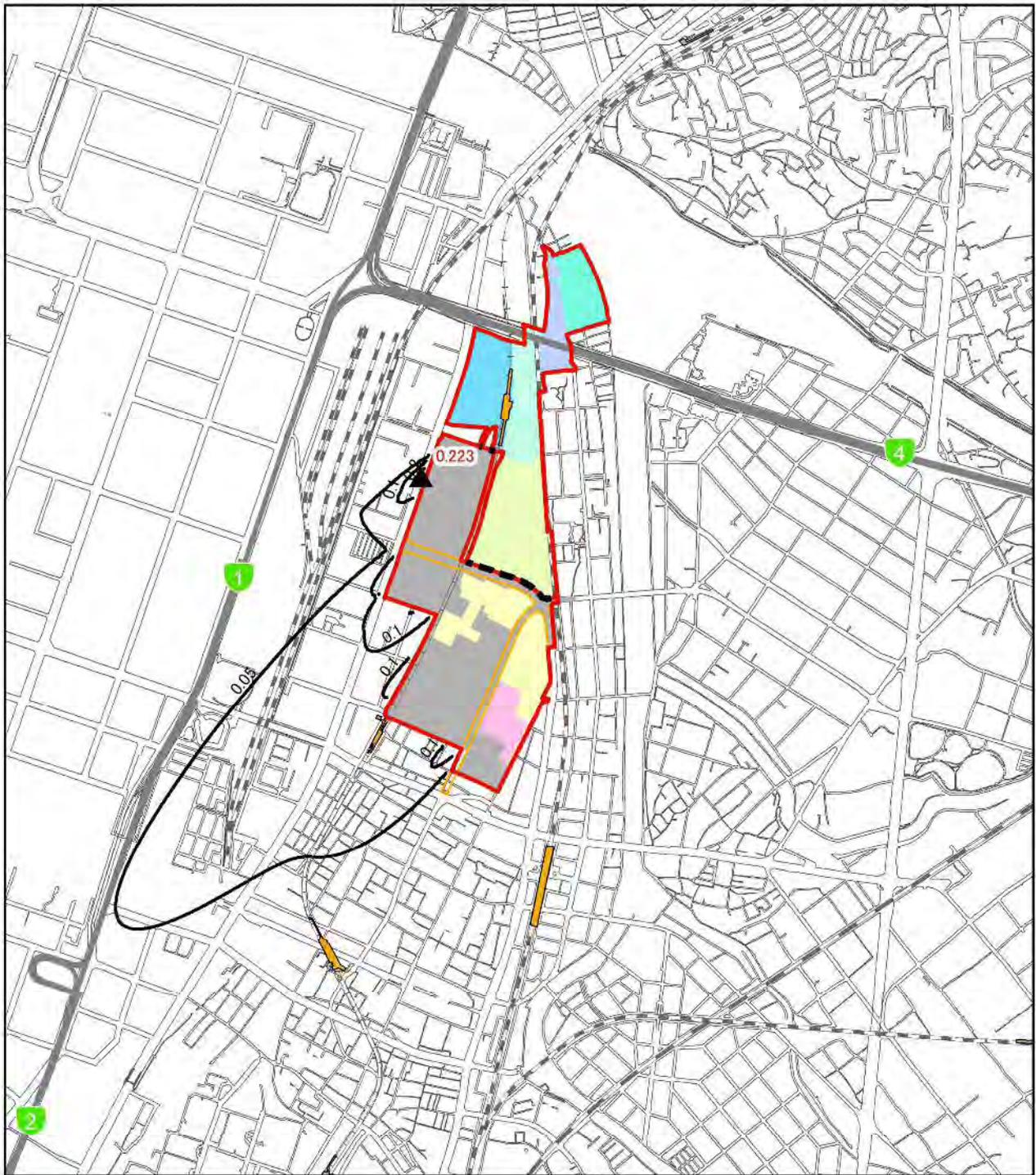
0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 ENE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (20) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 ENE 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

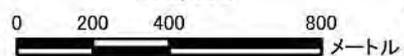
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

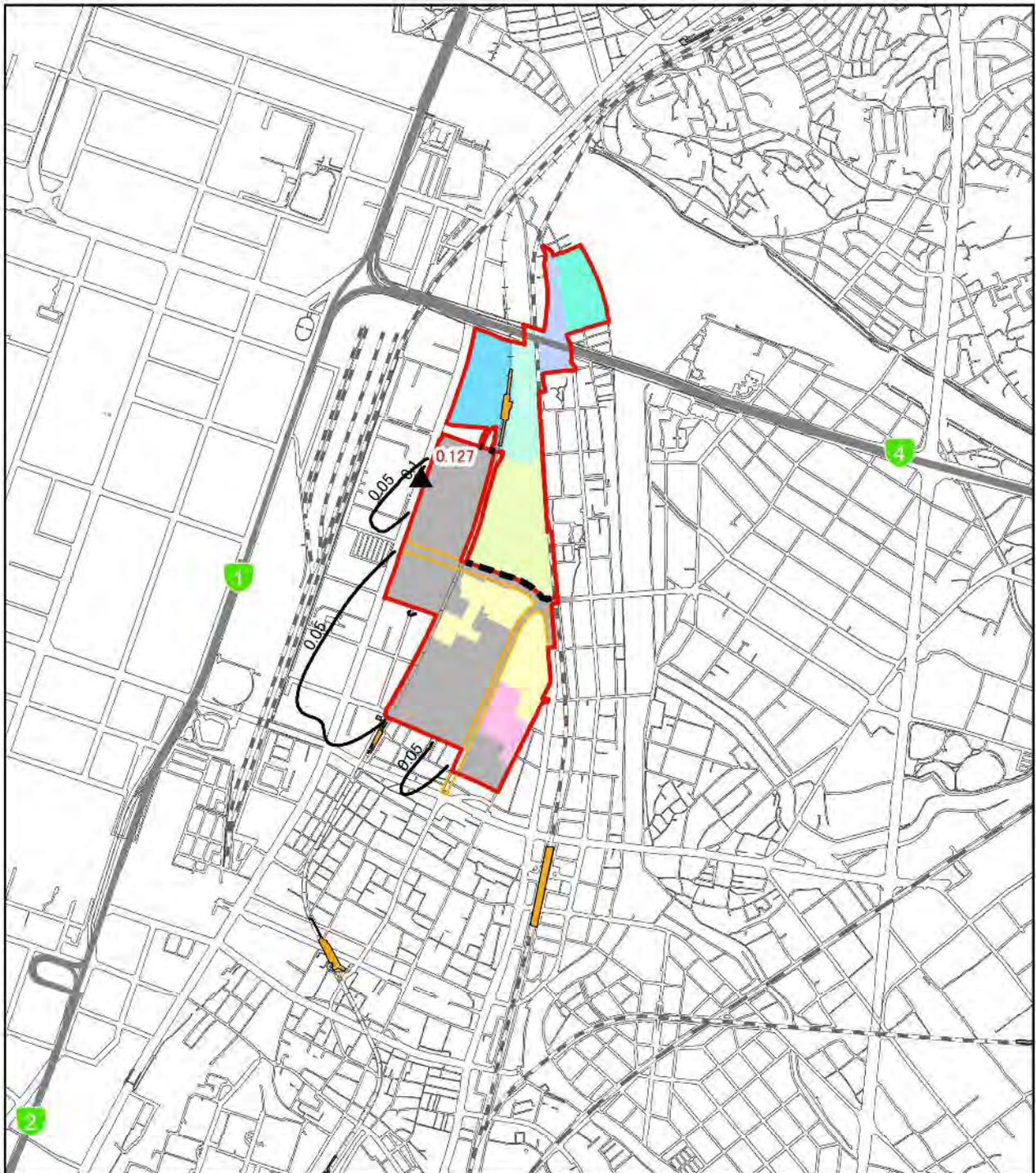
1:20,000



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 NE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (21) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 NE 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

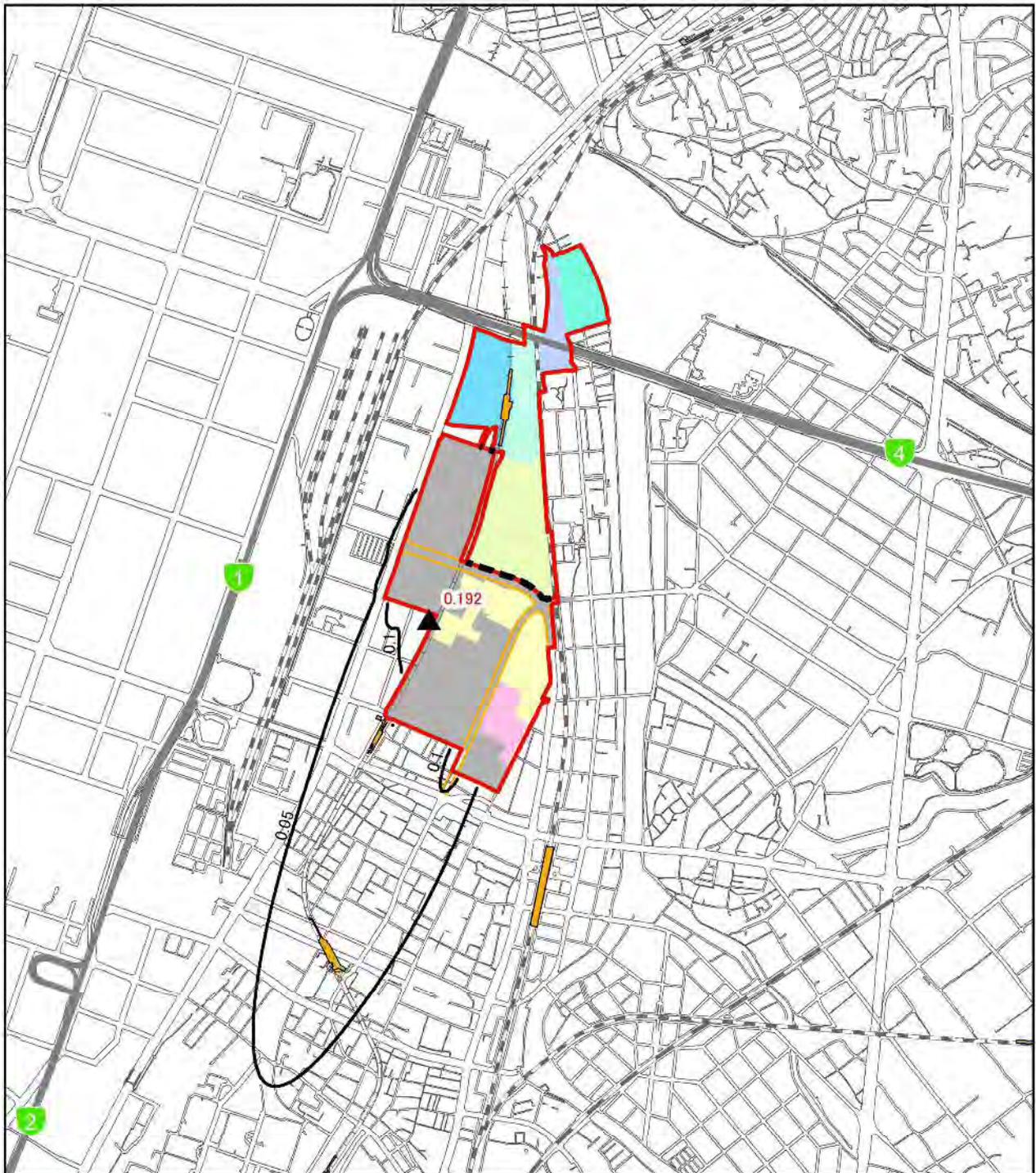
0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 NE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (22) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1 時間値): 風向 NE 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 NNE 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (23) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 NNE 大気安定度 D (環境保全措置実施前)

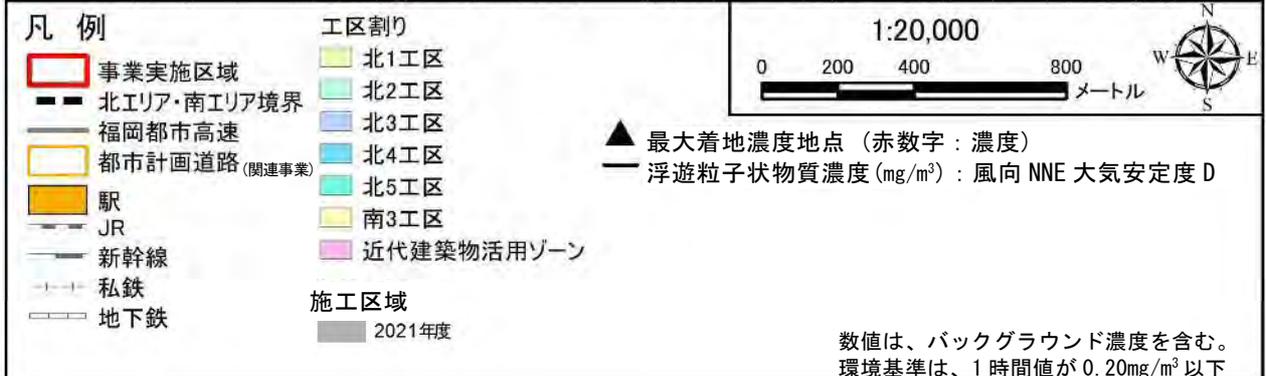
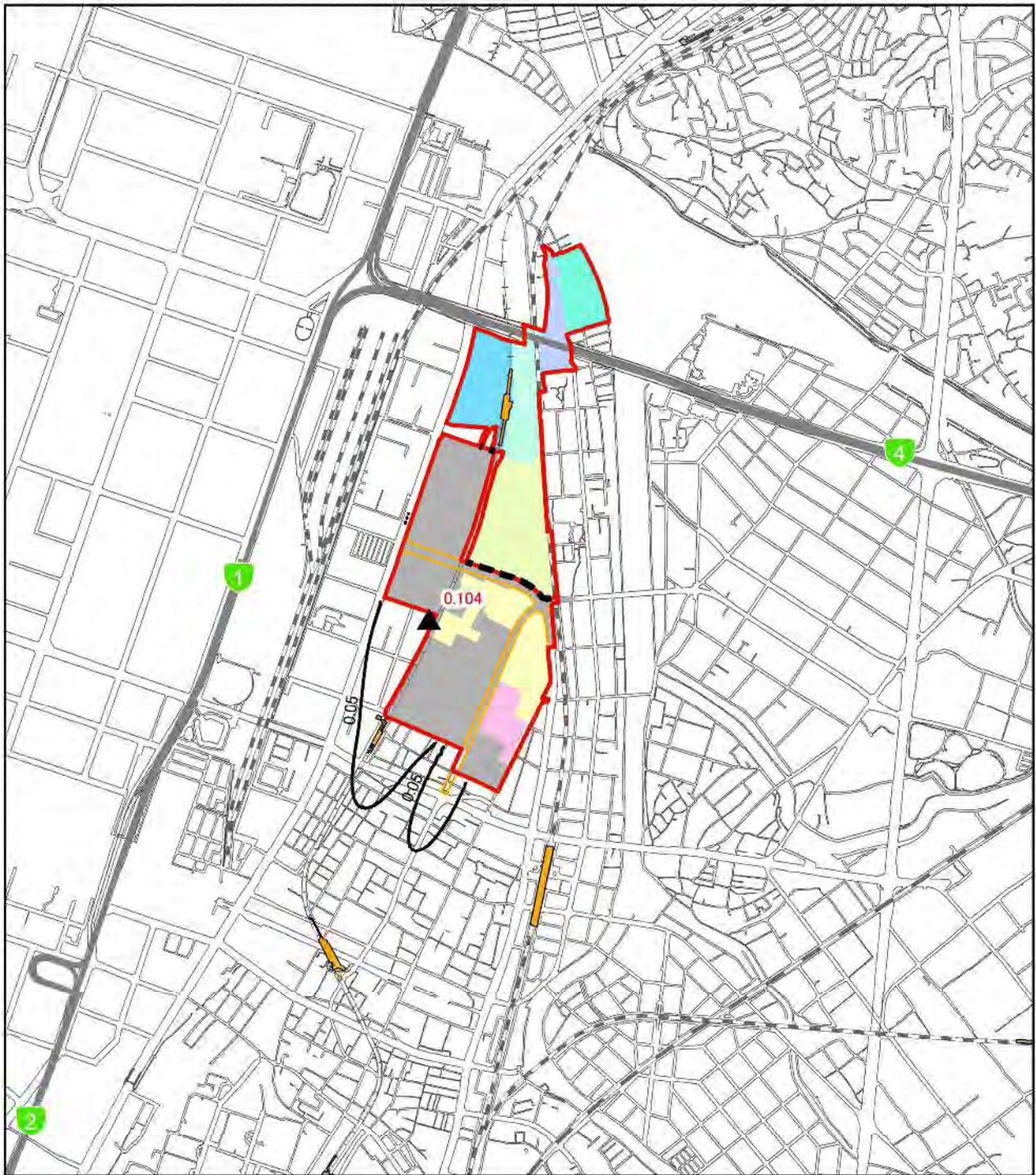
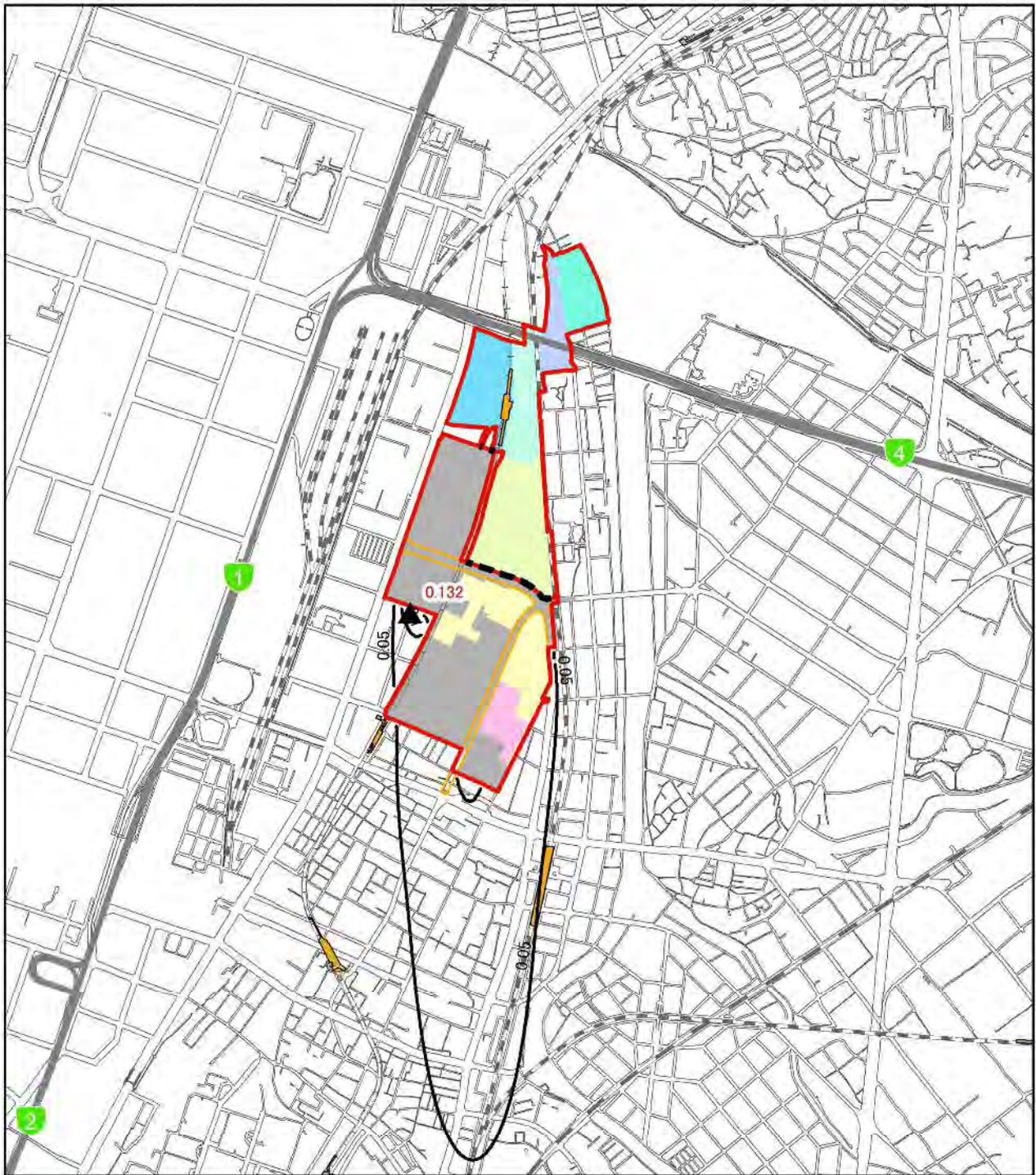


図 1-6 (24) 工事の実施（造成工事の実施）による浮遊粒子状物質の予測結果
 (1時間値): 風向 NNE 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

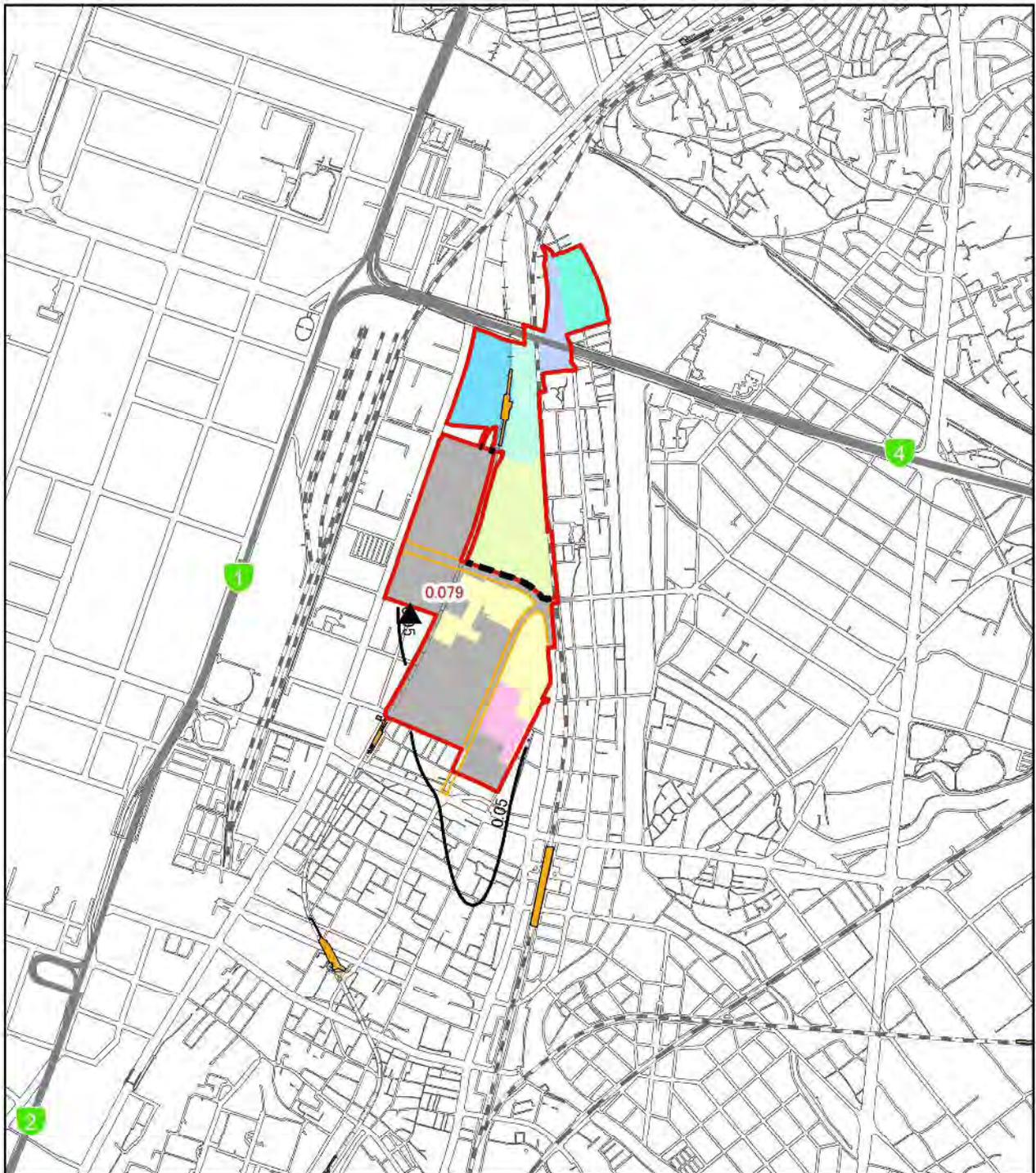
0 200 400 800メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 N 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (25) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 N 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

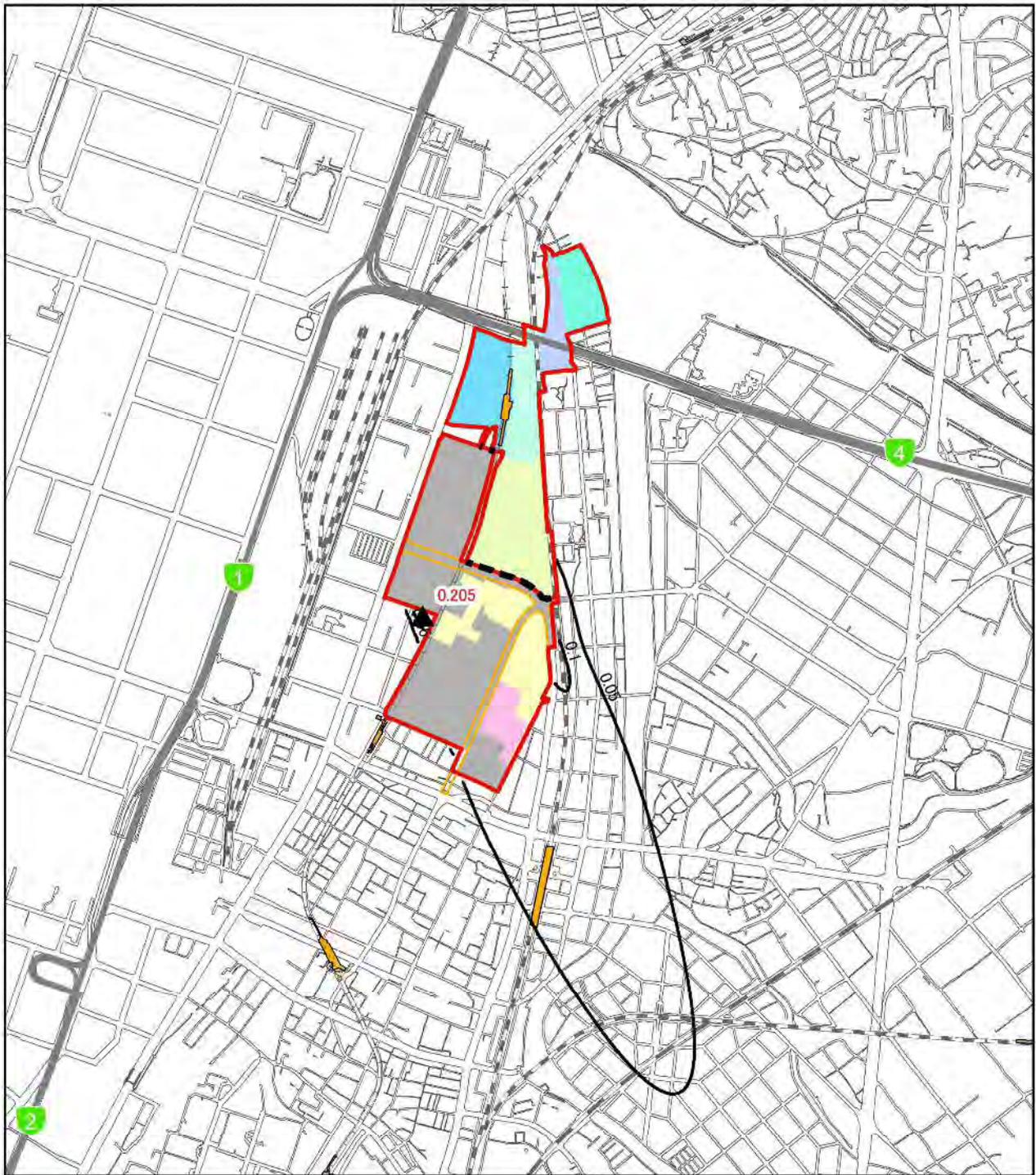
0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 N 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (26) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 N 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

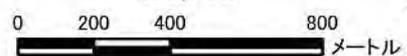
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

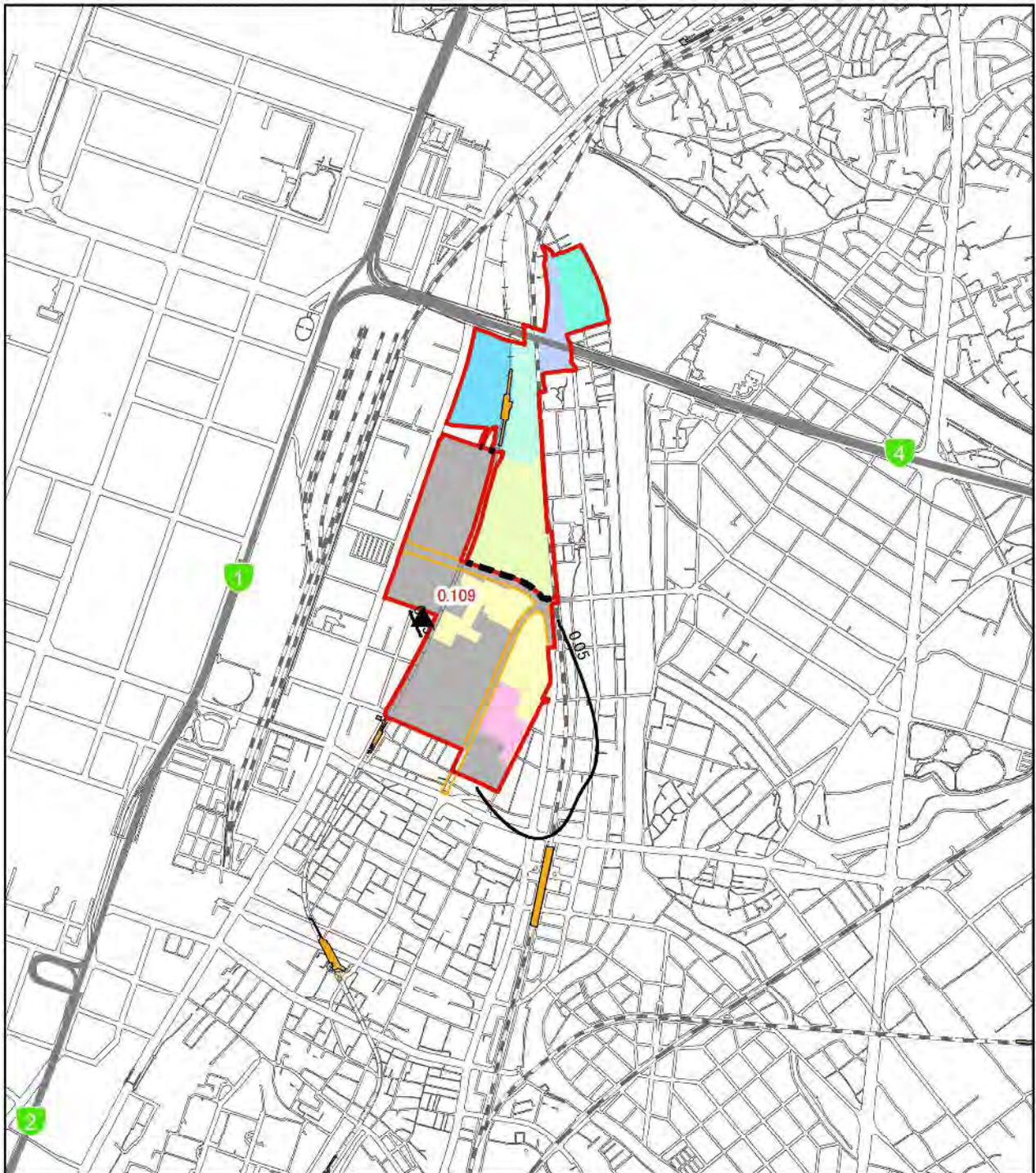
1:20,000



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 NNW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (27) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 NNW 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

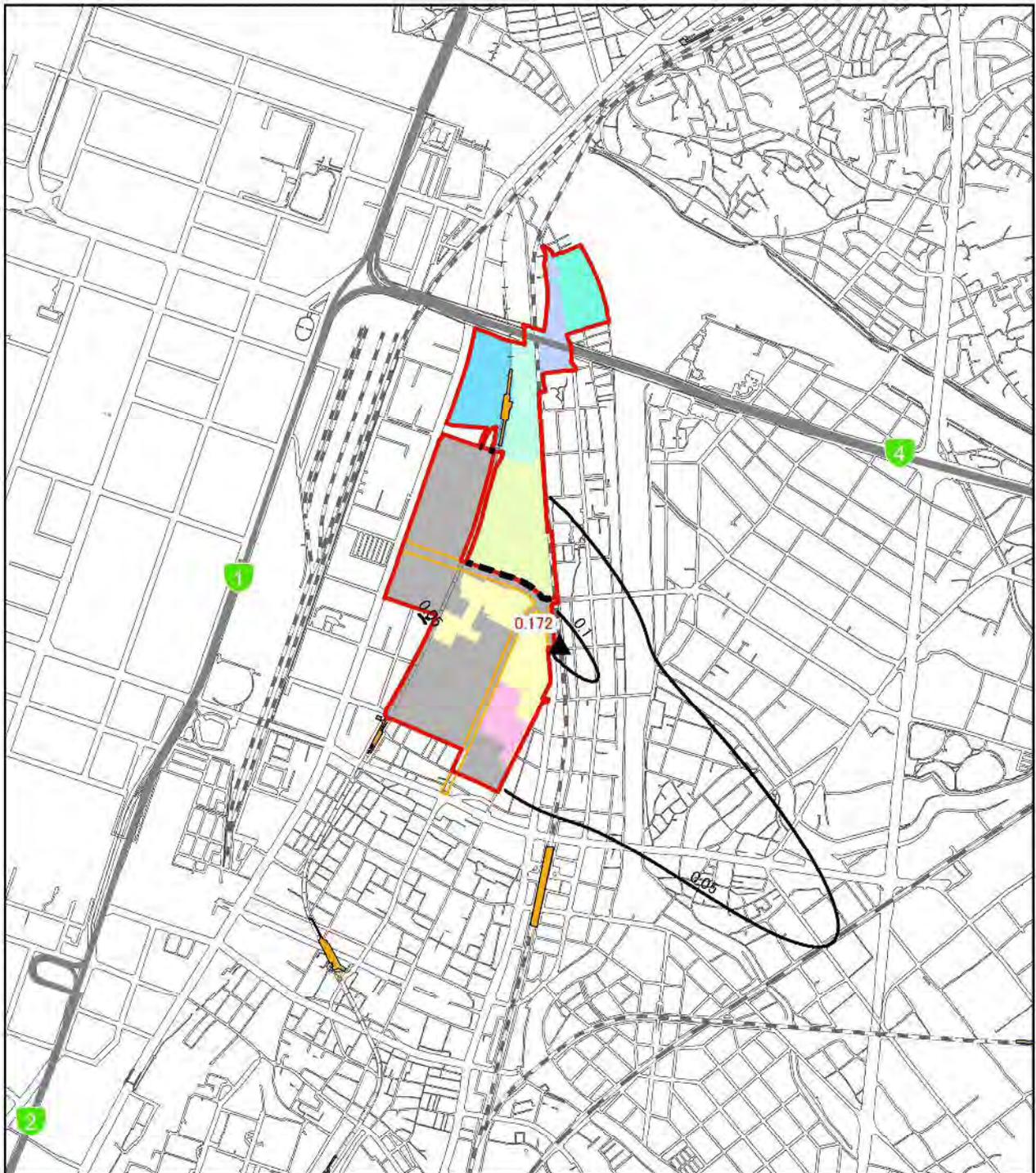
0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 NNW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が 0.20mg/m³ 以下

図 1-6 (28) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 NNW 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000

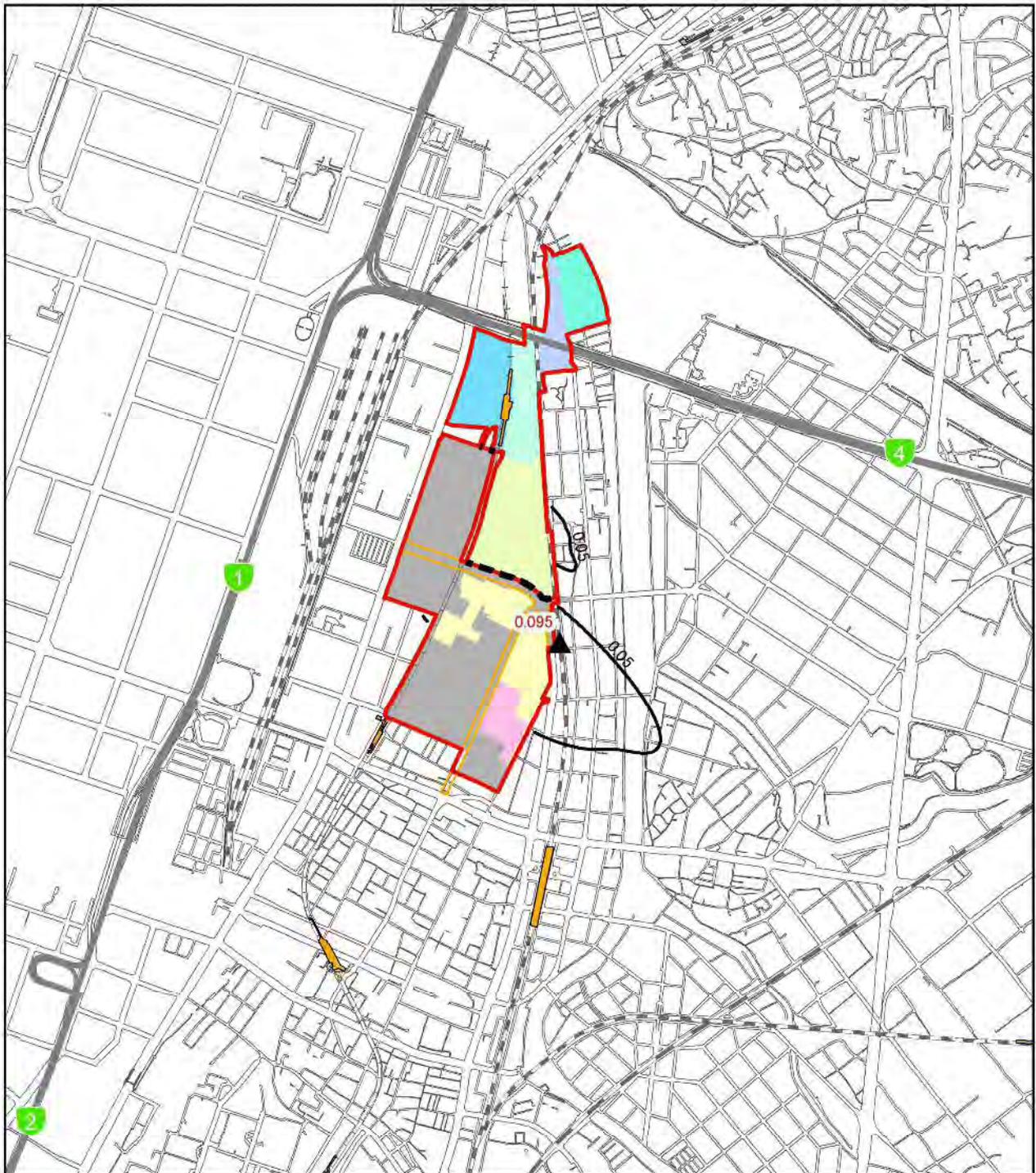
0 200 400 800 メートル



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 NW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (29) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1 時間値): 風向 NW 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

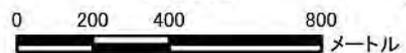
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

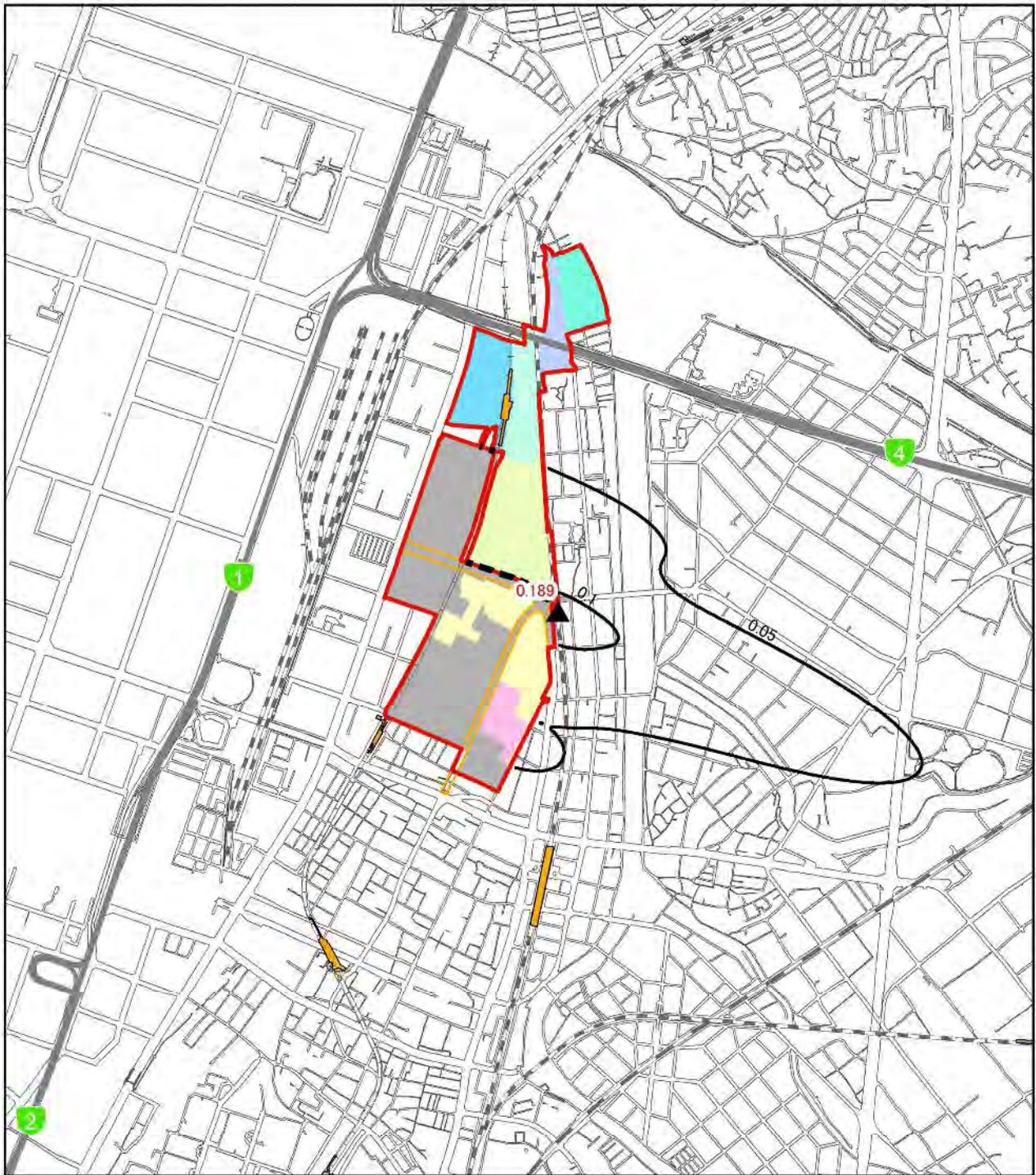
1:20,000



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 NW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (30) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 NW 大気安定度 D (環境保全措置実施後)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

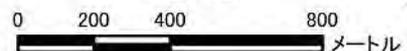
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

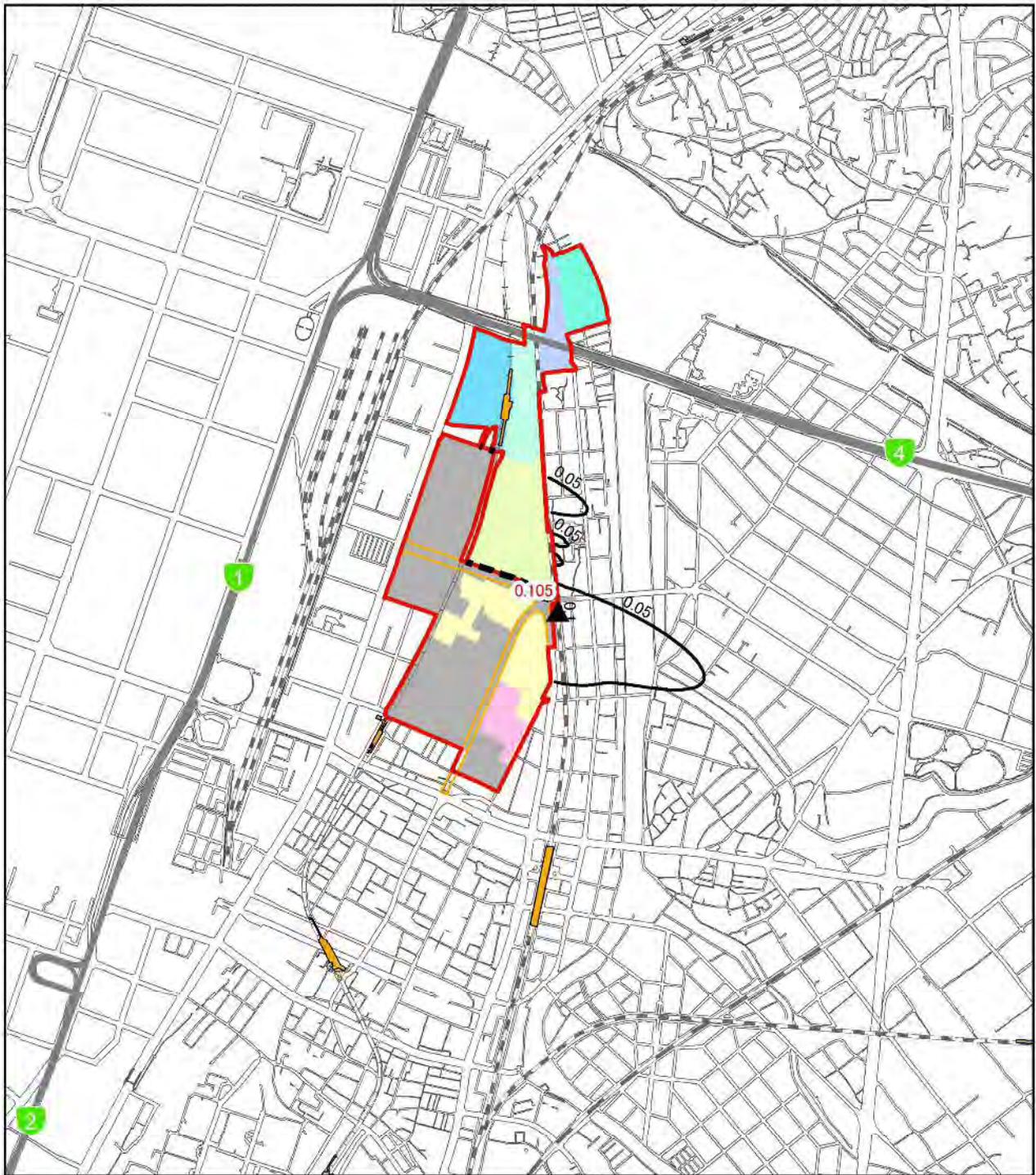
1:20,000



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 WNW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が 0.20mg/m³ 以下

図 1-6(31) 工事の実施(造成工事の実施)による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 WNW 大気安定度 D (環境保全措置実施前)



凡例

- 事業実施区域
- 北エリア・南エリア境界
- 福岡都市高速
- 都市計画道路(関連事業)
- 駅
- JR
- 新幹線
- 私鉄
- 地下鉄

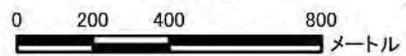
工区割り

- 北1工区
- 北2工区
- 北3工区
- 北4工区
- 北5工区
- 南3工区
- 近代建築物活用ゾーン

施工区域

- 2021年度

1:20,000



- ▲ 最大着地濃度地点 (赤数字: 濃度)
- 浮遊粒子状物質濃度 (mg/m³): 風向 WNW 大気安定度 D

数値は、バックグラウンド濃度を含む。
環境基準は、1時間値が0.20mg/m³以下

図 1-6 (32) 工事の実施 (造成工事の実施) による浮遊粒子状物質の予測結果
(1時間値): 風向 WNW 大気安定度 D (環境保全措置実施後)